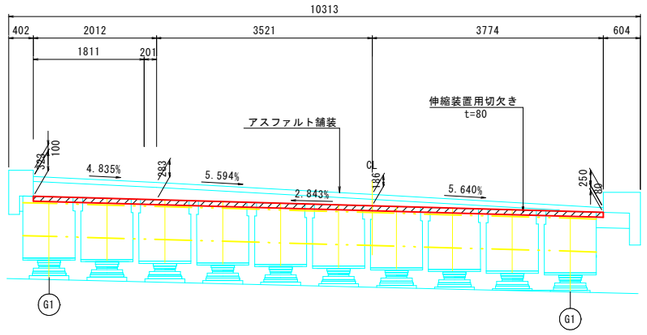
伸縮装置詳細図（その１）

Ａ１橋台部

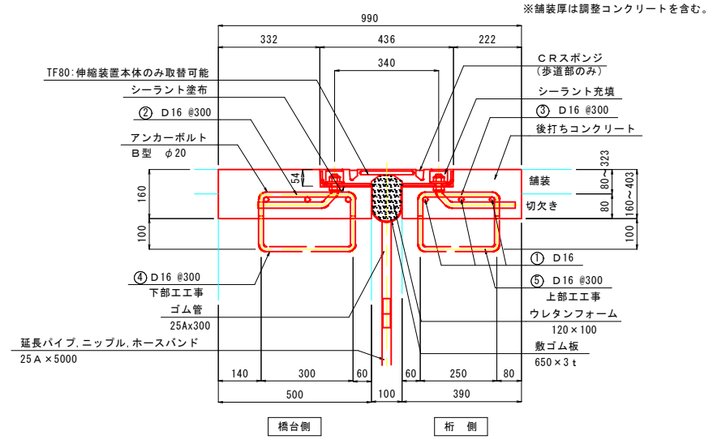
（二次止水対策、騒音対策済み）

横断面図　S=1:50



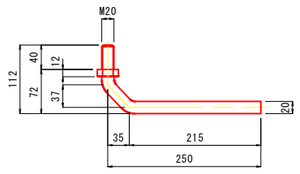
取付断面図　S=1:10

※舗装厚は調整コンクリートを含む。

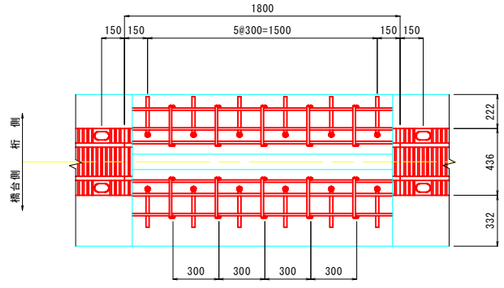


アンカーボルト詳細図　S=1:5

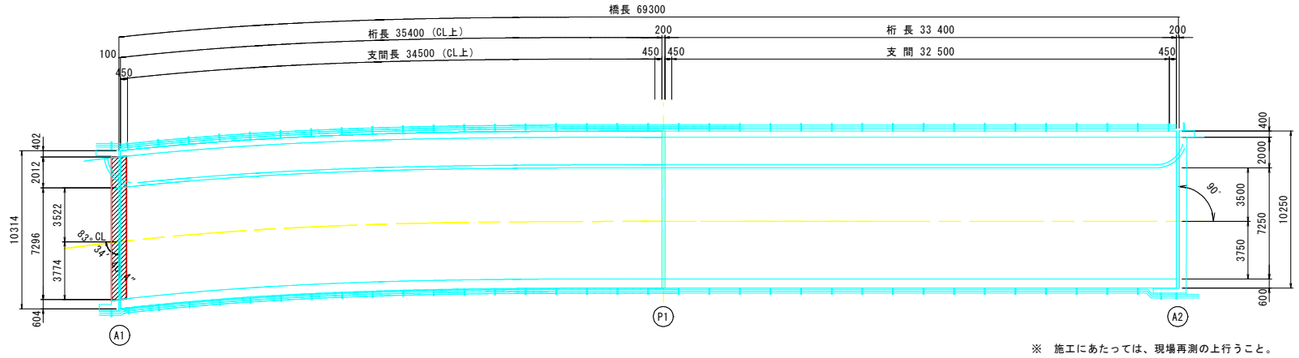
M20（Ｂ型）



平面図　S=1:20



位置図　S=1:200



※　施工にあたっては、現場再測の上行うこと。

実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その１）
縮尺	図示
図面番号	全 77 葉 第 55 号

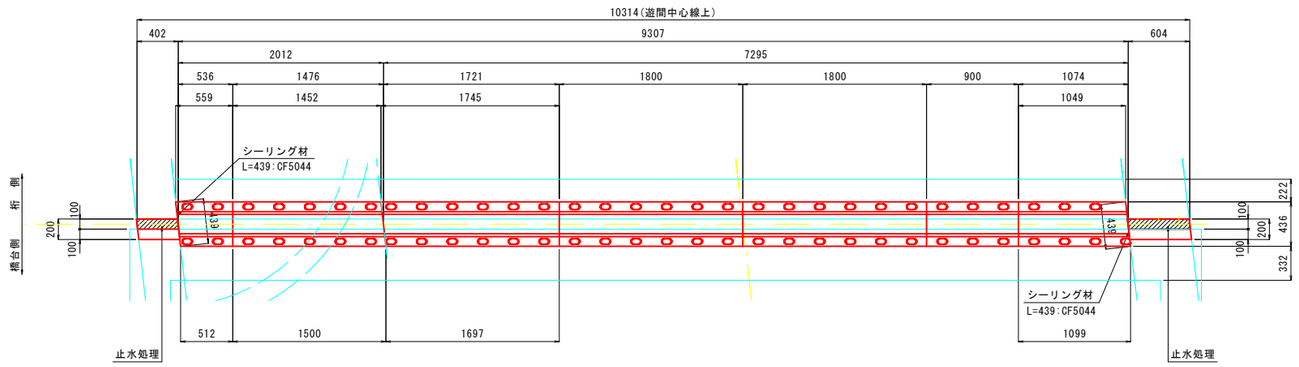
伸縮装置詳細図（その２）

Ａ１橋台部

（二次止水対策、騒音対策済み）

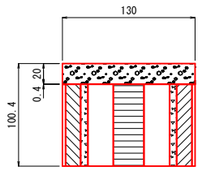
配置図　S=1:30

※　製品端部（地覆・歩車道境界）はシーリング処理を施すこと。
※　配置図は参考であり、現場再測の上施工すること。



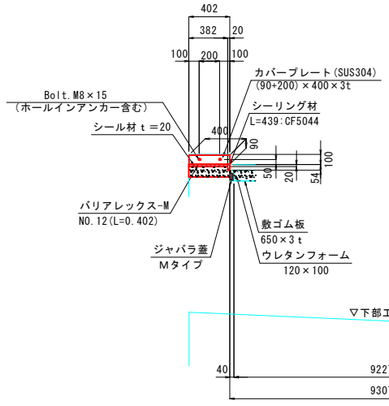
バリアレックスーM　S=1:3

NO.12

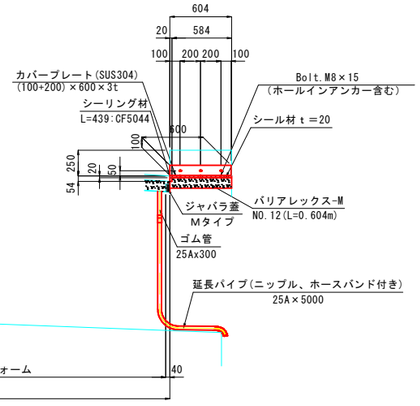


止水処理図　S=1:30

左側地覆



右側地覆

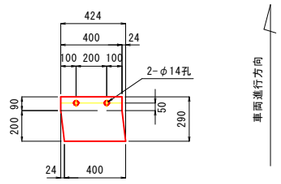


※延長パイプは橋台側面または正面に誘導するものとし、管固定治具など
設置方法は現地確認後、現場で決定すること。

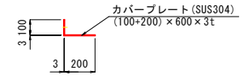
カバープレート加工図　S=1:20

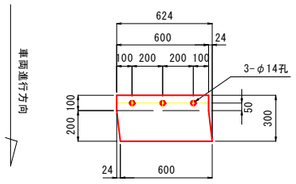
左側地覆



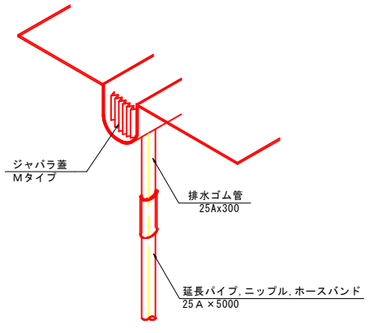


右側地覆





ジャバラ蓋イメージ図



実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野市　郡　町　村　大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その２）
縮尺	図示
図面番号	全　77　葉　第　56　号

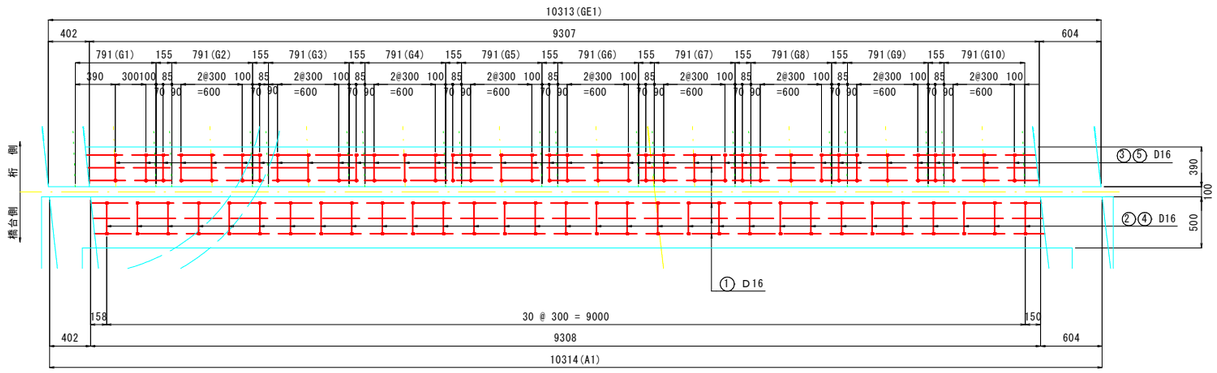
伸縮装置詳細図（その３）

Ａ１橋台部

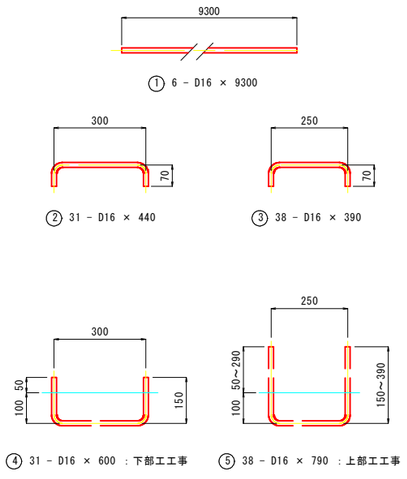
（二次止水対策、騒音対策済み）

配筋図　S=1:30

※　配筋は参考であり、鋼材など干渉する部材があれば、
300ピッチ前後に避けて配筋すること。



補強鉄筋加工図　S=1:10

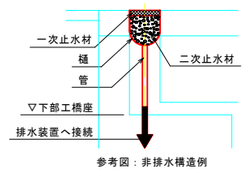


材料表

品　名	仕様・規格	単位	Ａ１	備　考
伸縮装置	ゴム系横型荷重支持	m	9.307	80mm用（性能(伸縮装置本体のみ取替可能)・材料費)同等品以上 本体重量87.5kg/1.8m(普通型)
アンカーボルト	Ｂ型φ20	set	63	80mm用(本体価格に含む)
シーラント	止水用	Kg	20.9	2液シーラント　2.25kg/m(本体価格に含む)
	ブラグホール用	〃	9.6	2液シーラント　1.03kg/m(本体価格に含む)
止水処理 ジョイント部	ウレタンフォーム120Ｘ100	m	9.2	(別途見積り)
	敷ゴム板　650Ｘ3ｔ	〃	9.3	補強材入り(別途見積り)
	ジャバラ蓋　Ｍタイプ	個	2	(別途見積り)
	G17ボンド（ジャバラ蓋接着剤）	缶	1	A1に含む(全箇所対応)(別途見積り)
	ゴム管 25Ax300	本	1	(別途見積り)
	延長パイプ　25Ａ Ｘ5000	〃	1	(別途見積り)
	ニップル・ホースバンド	set	1	設置方法・個数は現場で決定のこと(別途見積り)
補強鉄筋	① 6 - D16 × 9300	Kg	87.0	1.56kg/m　（工事費に含む）
	② 31 - D16 × 440	〃	21.3	〃　（工事費に含む）
	③ 38 - D16 × 390	〃	23.1	〃　（工事費に含む）
	④ 31 - D16 × 600	〃	29.0	〃　下部工工事
	⑤ 38 - D16 × 790	〃	46.8	〃　上部工工事　桁埋込
合計		〃	207.3	上部工施工　87.0+21.3+23.1=131.4
後打ちコンクリート	σCK=36Ｎ/mm2　以上	m３	1.60	(工事費に含む)
止水処理工 （地覆部）	カバープレートt=3、W=600（SUS304）	Set	1	(100+200)ｘ600ｘ3t(別途見積り)
	カバープレートt=3、W=400（SUS304）	〃	1	(90+200)ｘ400ｘ3t(別途見積り)
	コンクリートアンカー M8（SUS304）	本	5	ホールインアンカー含む(別途見積り)
	シール材	リットル	2.1	SC-SR2(4リットル/缶×1缶)(別途見積り)
	バリアレックスーM №12	m	1.0	(別途見積り)
	プライマーNO.3-R	mL	10.439	300mL/缶×1缶(標準塗布量：243mL/m2)(別途見積り)
	シーリング材　CF5044	本	1	A1に含む(全箇所対応)-地覆境界に使用(別途見積り)

九州地方整備局

※ 伸縮装置については、土木工事設計要領 第Ⅲ編道路編 第２章橋梁設計 7-3伸縮装置によるものとする。



参考図：非排水構造例

実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その３）
縮尺	図示
図面番号	全　77　葉　第　57　号

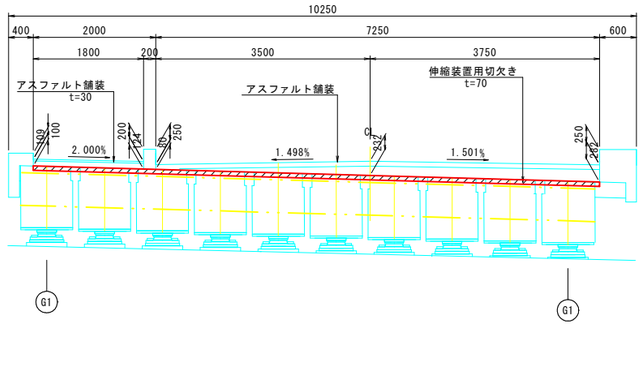
伸縮装置詳細図（その４）

Ｐ１橋脚部

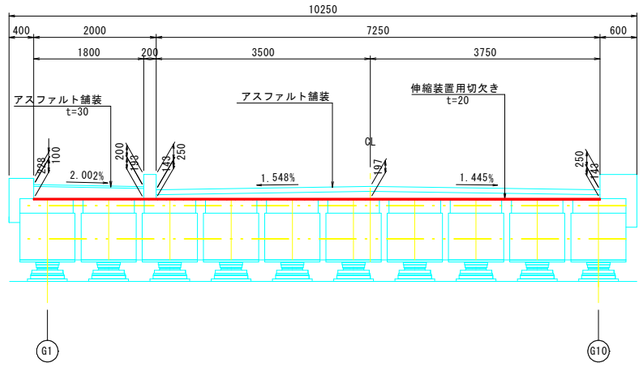
（二次止水対策、騒音対策済み）

横断面図 S=1:50

GE2（起点側）

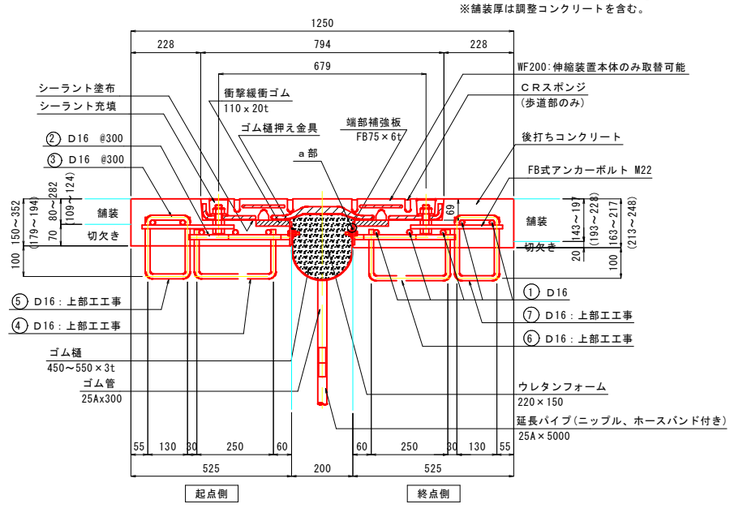


GE3（終点側）

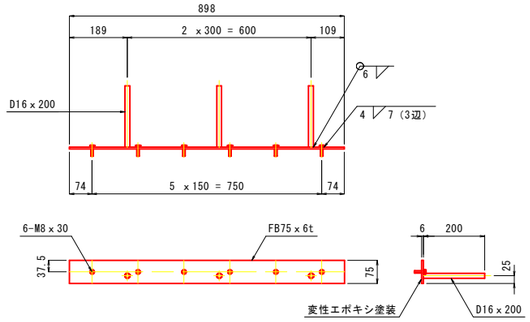


取付断面図 S=1:10

※（ ）内数値は歩道部の寸法を示す。
※舗装厚は調整コンクリートを含む。

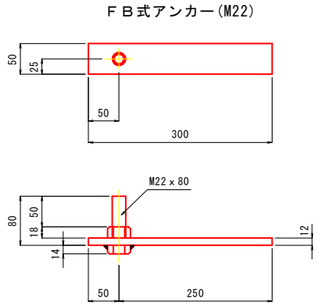


端部補強板 S=1:10



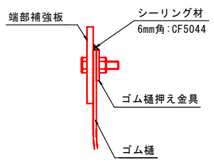
アンカーボルト詳細図 S=1:5

ＦＢ式アンカー(M22)

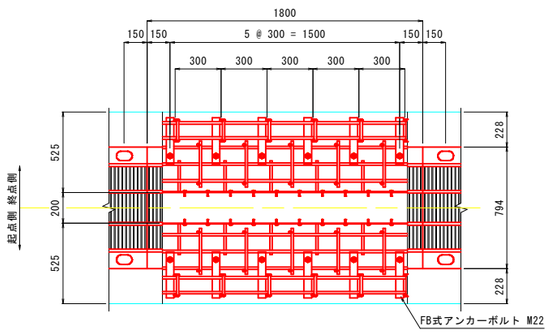


a 部詳細図 S=1:3

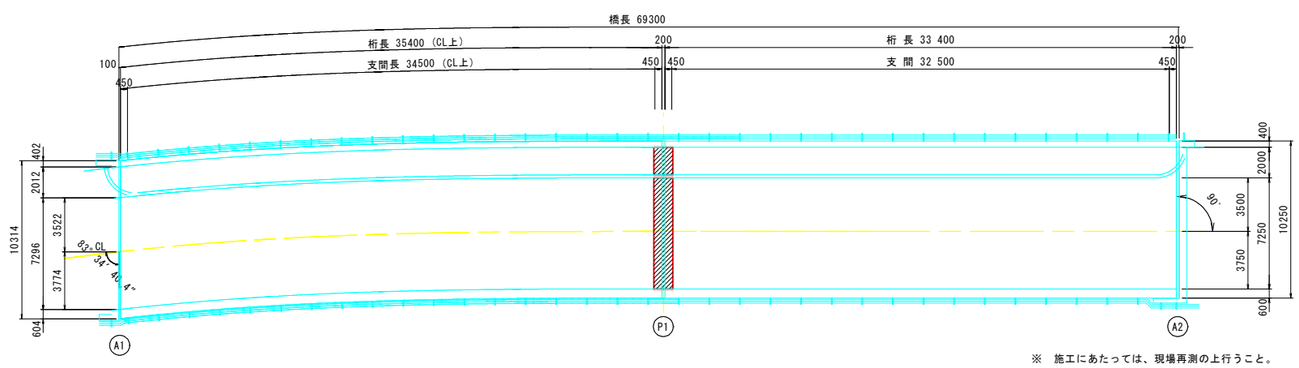
（ゴム樋接続部）



取付平面図 S=1:20



位置図 S=1:200



※ 施工にあたっては、現場再測の上行うこと。

実 施 設 計 図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和８年度 総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川 大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 町 村 （市） 大里 地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その４）
縮 尺	図 示
図面番号	全 77 葉 第 58 号

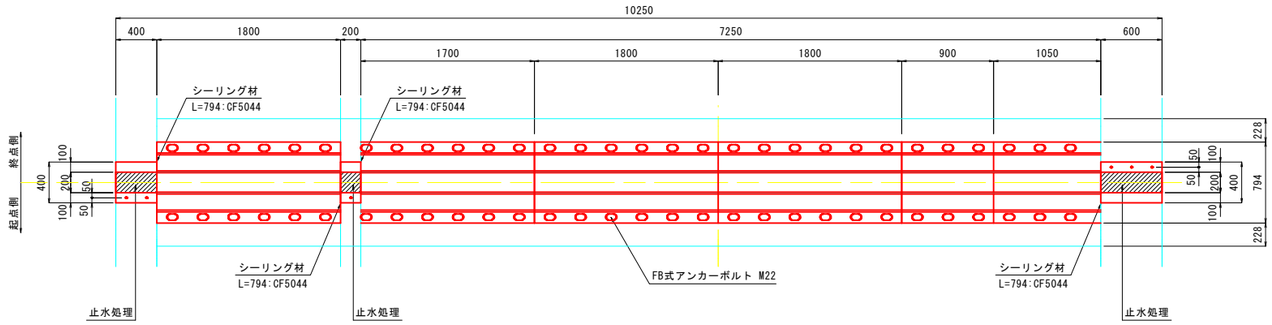
伸縮装置詳細図（その５）

Ｐ１橋脚部

（二次止水対策、騒音対策済み）

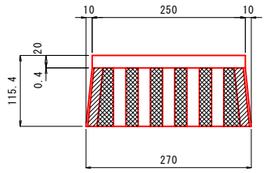
配置図　S=1:30

※　製品端部（地覆・歩車道境界）はシーリング処理を施すこと。
※　配置図は参考であり、現場再測の上施工すること。

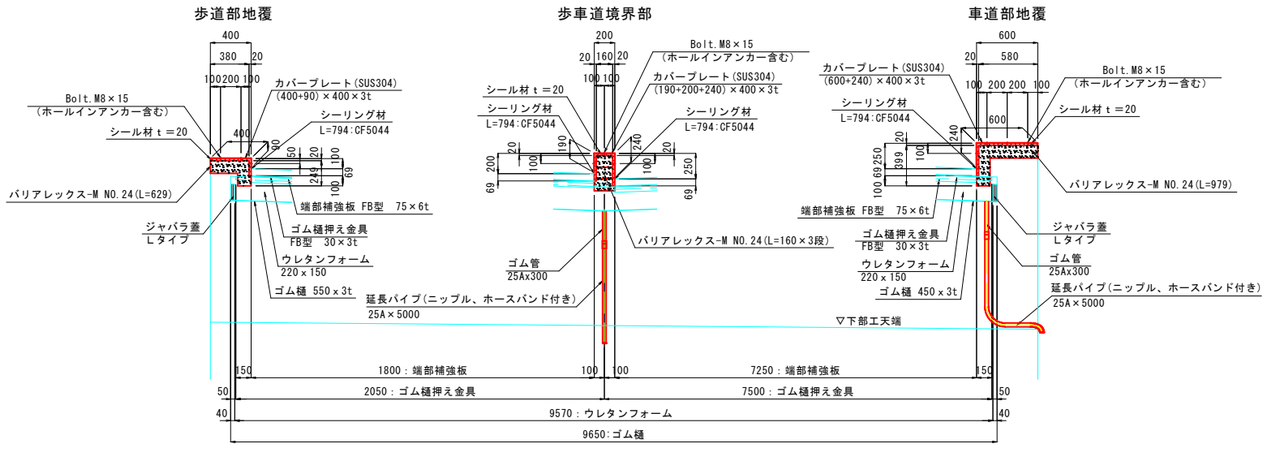


バリアレックスーM　S=1:5

NO.24

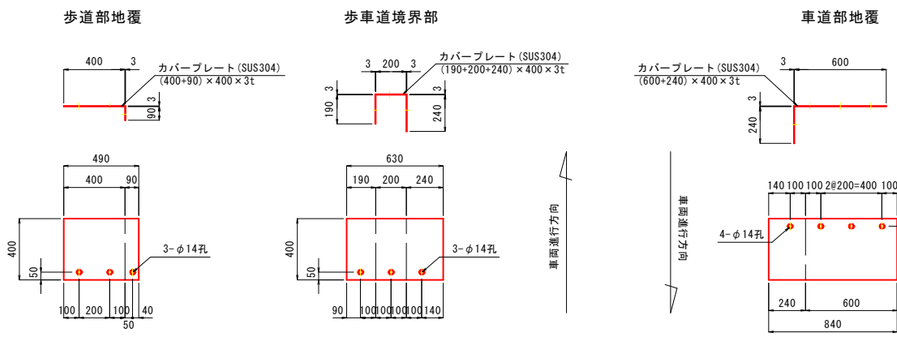


止水処理図　S=1:30

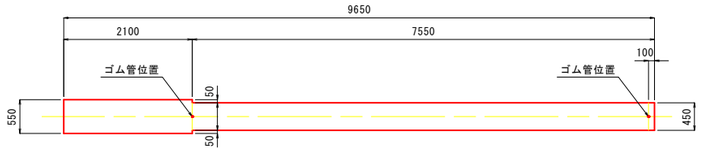


※延長パイプは橋脚側面または正面に誘導するものとし、管固定治具など
　設置方法は現地確認後、現場で決定すること。

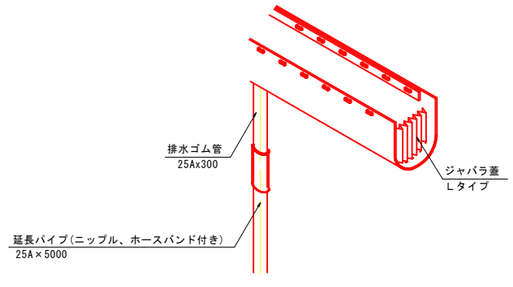
カバープレート加工図　S=1:20



ゴム樋展開図　S=1:50



ジャバラ蓋詳細イメージ図



実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野市　大里町　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その５）
縮尺	図示
図面番号	全 77 葉 第 59 号

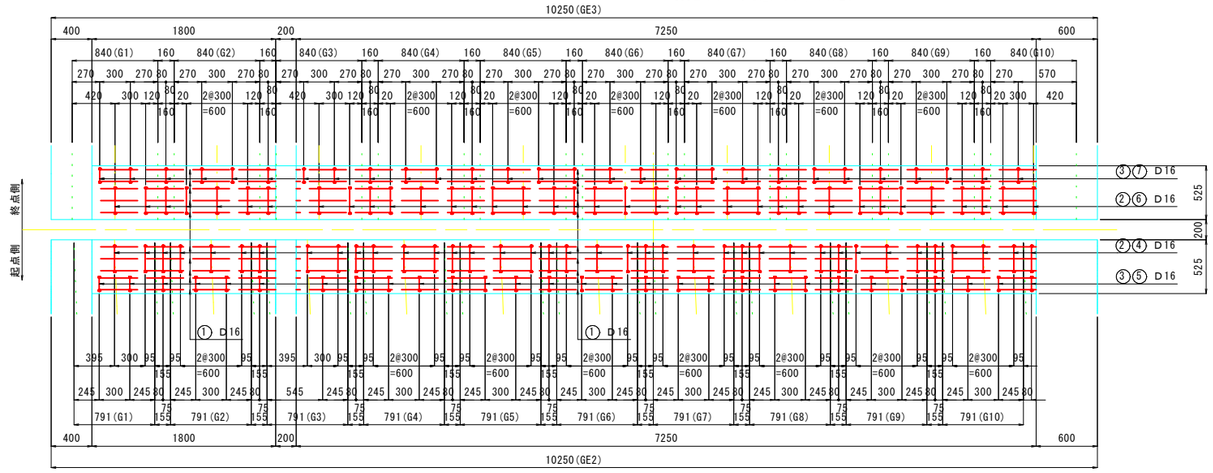
伸縮装置詳細図（その６）

Ｐ１橋脚部

（二次止水対策、騒音対策済み）

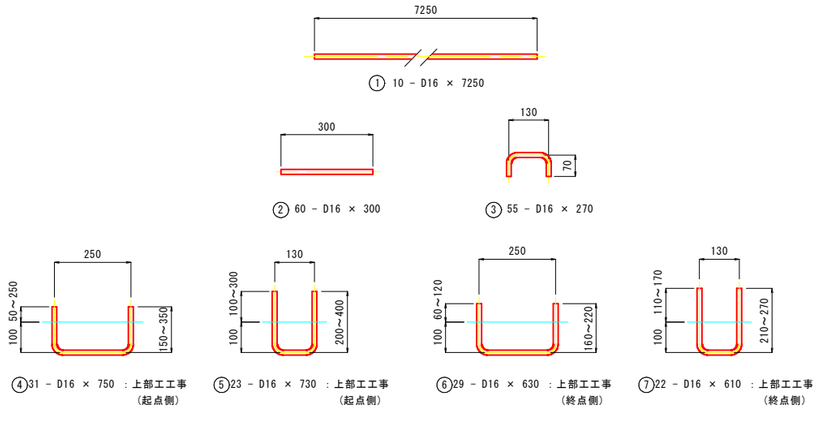
配筋図　S=1:30

※　配筋は参考であり、鋼材など干渉する部材があれば、
300ピッチ前後に避けて配筋すること。

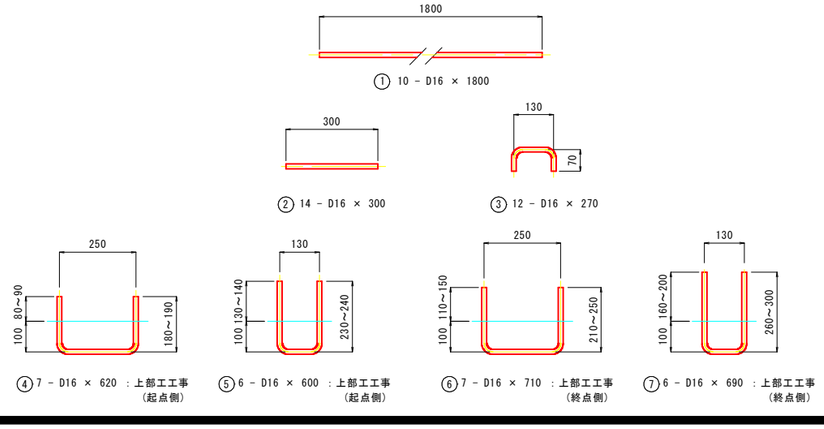


補強鉄筋加工図　S=1:10

車道部



歩道部

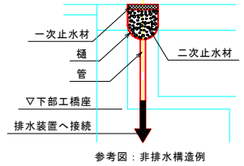


材料表

品　　名	仕様・規格	単位	Ｐ１ 車道部	Ｐ１ 歩道部	合計	備　　考
ゴム系横型荷重支持タイプ	重量型： 最大遊間(最低温度時)260mm 常時移動量±60mm 地震時(橋軸)移動量+120mm,-80mm 地震時(橋直)移動量±80mm	m	7.250	1.800	9.050	200mm用 （性能(伸縮装置本体のみ取替可能)・材料費）同等品以上 本体重量：259.1kg/1.8m
アンカーボルト	ＦＢ型M22	Set	48	12	60	(本体価格に含む)
シーラント	ジョイント用	Kg	39.8	9.9	49.7	2液シーラント 5.49kg/m(本体価格に含む)
衝撃緩衝ゴム	PL.110×20t（CR）	m	14.5	3.6	18.1	(本体価格に含む)
端部補強板	FB型　75×6t	〃	14.5	3.6	18.1	D16アンカー付(本体価格に含む)
ゴム縫押え金具	FB型　30×3t	〃	15.0	4.1	19.1	(本体価格に含む)
止水処理 ジョイント部	ゴム樋　PL.　450～550×3t（CR）	〃	9.7		9.7	補強材入り(歩車道一体型)(別途見積り)
	ウレタンフォーム　220×150	〃	9.6		9.6	(本体価格に含む)
	ジャバラ蓋　Lタイプ	個	1	1	2	(別途見積り)
	ゴム管 25Ax300	本	1	1	2	(別途見積り)
	延長パイプ　25Ａ×5000	〃	1	1	2	(別途見積り)
	ニップル・ホースバンド	set	1	1	2	設置方法・個数は現場で決定のこと(別途見積り)
	シーリング材　CF5044	リットル	0.270	0.074	0.344	0.33リットル/本x2本(別途見積り)-ゴム樋接続部に使用
補強鉄筋 車道部	① 10 - D16 × 7250	Kg	113.1	—	113.1	1.56kg/m　(別途見積り)
	② 60 - D16 × 300	〃	28.1	—	28.1	〃　(別途見積り)
	③ 55 - D16 × 270	〃	23.2	—	23.2	〃　(別途見積り)
	④ 31 - D16 × 750	〃	36.3	—	36.3	〃　上部工工事（起点側）
	⑤ 23 - D16 × 730	〃	26.2	—	26.2	〃　上部工工事（起点側）
	⑥ 29 - D16 × 630	〃	28.5	—	28.5	〃　上部工工事（終点側）
	⑦ 22 - D16 × 610	〃	20.9	—	20.9	〃　上部工工事（終点側）
歩道部	① 10 - D16 × 1800	〃	—	28.1	28.1	〃　(別途見積り)
	② 14 - D16 × 300	〃	—	6.6	6.6	〃　(別途見積り)
	③ 12 - D16 × 270	〃	—	5.1	5.1	〃　(別途見積り)
	④ 7 - D16 × 620	〃	—	6.8	6.8	〃　上部工工事（起点側）
	⑤ 6 - D16 × 600	〃	—	5.6	5.6	〃　上部工工事（起点側）
	⑥ 7 - D16 × 710	〃	—	7.8	7.8	〃　上部工工事（終点側）
	⑦ 6 - D16 × 690	〃	—	6.5	6.5	〃　上部工工事（終点側）
	補強鉄筋　合計	〃	276.3	66.5	342.8	
後打ちコンクリート	σCK=36Ｎ/mm2　以上	m3	1.34	0.31	1.65	(別途見積り)
ＣＲスポンジ	ＷＦ200用	m	—	7.2	7.2	(別途見積り)
止水処理（地覆・縁石部）	カバープレート t=3、W= 400(SUS304)	Set	1	—	1	(600+240)×400×3t(別途見積り)
		〃	—	1	1	(400+90)×400×3t(別途見積り)
		〃	—	1	1	(190+200+240)×400×3t(別途見積り)
	コンクリートアンカー　M8（SUS304）	本	4	6	10	ホールインアンカー含む(別途見積り)
	シール材	リットル	3.6	5.2	8.8	SC-SR2(4リットル/缶×3缶)(別途見積り)
	バリアレックスーM No.24	m	1.0	1.1	2.1	(別途見積り)
	プライマーNO.3-R	mL	8.738	12.607	21.345	A1の1缶に含む(標準塗布量：243mL/m2)(別途見積り)

九州地方整備局

※ 伸縮装置については、土木工事設計要領 第Ⅲ編道路編 第２章橋梁設計 7-3伸縮装置によるものとする。



参考図：非排水構造例

実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 都 市 町 村 大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その６）
縮尺	図示
図面番号	全 77 葉 第 60 号

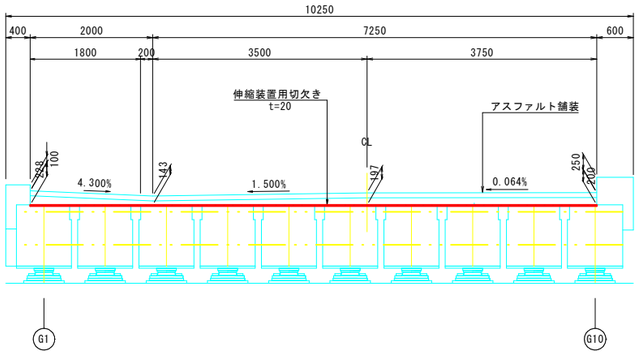
伸縮装置詳細図（その７）

Ａ２橋台部

（二次止水対策、騒音対策済み）

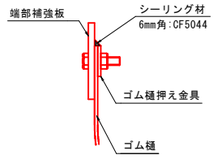
横断面図　S=1:50

GE4



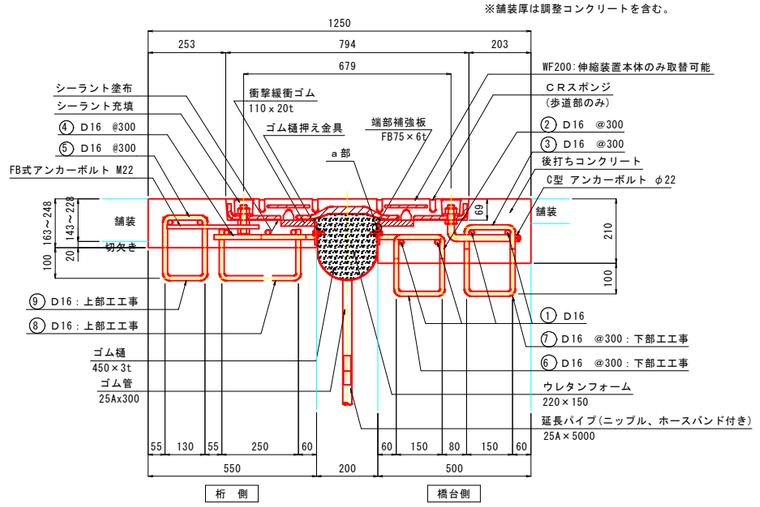
a 部詳細図　S=1:3

（ゴム樋接続部）

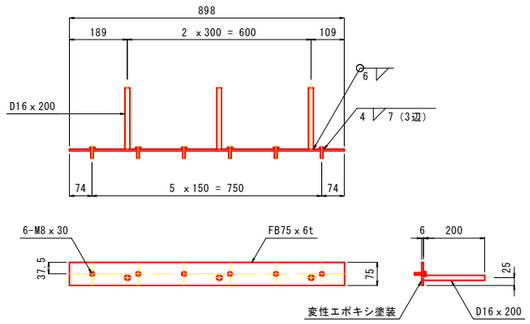


取付断面図　S=1:10

※舗装厚は調整コンクリートを含む。

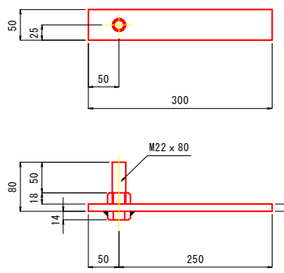


端部補強板　S=1:10

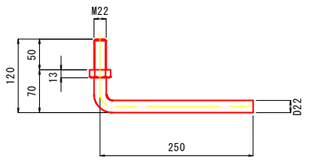


アンカーボルト詳細図　S=1:5

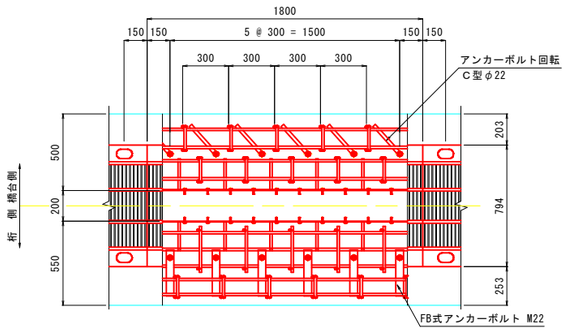
ＦＢ式アンカー(M22)



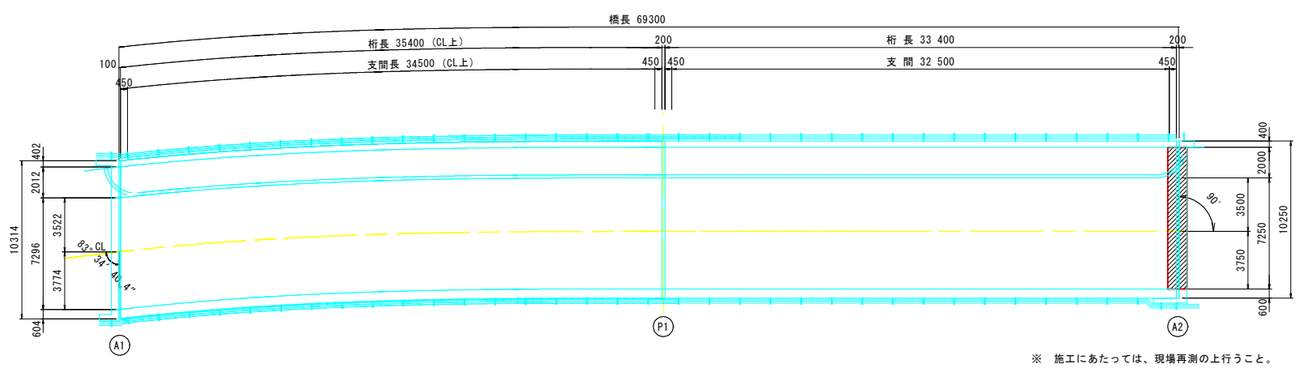
Ｃ型アンカー(φ22)



取付平面図　S=1:20



位置図　S=1:200



※　施工にあたっては、現場再測の上行うこと。

実 施 設 計 図

鹿　児　島　県		
工事名	令和８年度	総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川　大里川	
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村	大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その７）	
縮尺	図示	
図面番号	全 77 葉 第 61 号	

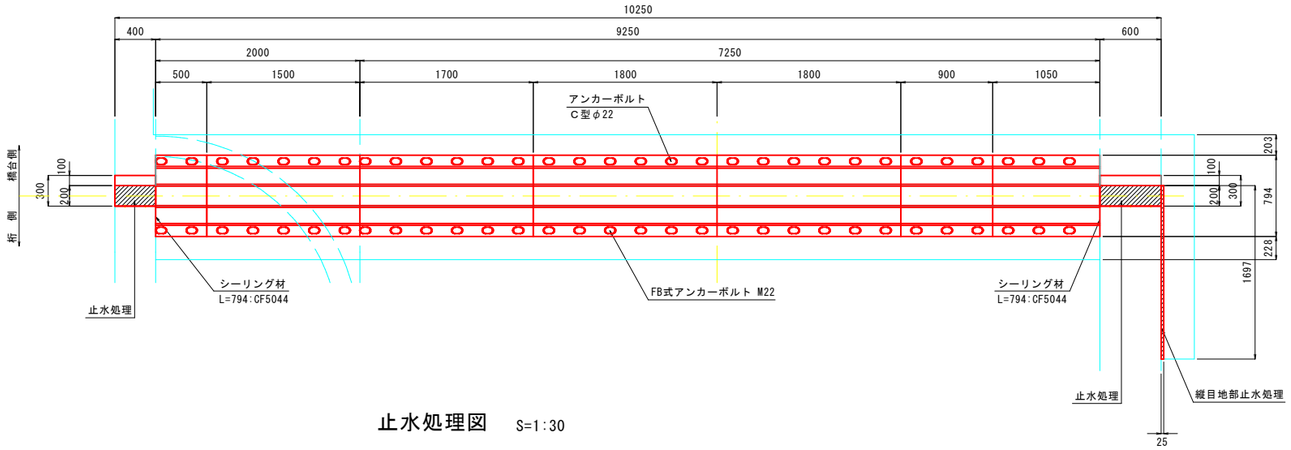
伸縮装置詳細図（その８）

Ａ２橋台部

（二次止水対策、騒音対策済み）

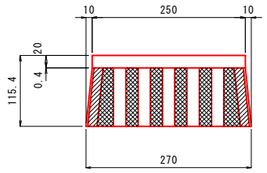
配置図　S=1:30

※　製品端部（地覆・歩車道境界）はシーリング処理を施すこと。
※　配置図は参考であり、現場再測の上施工すること。



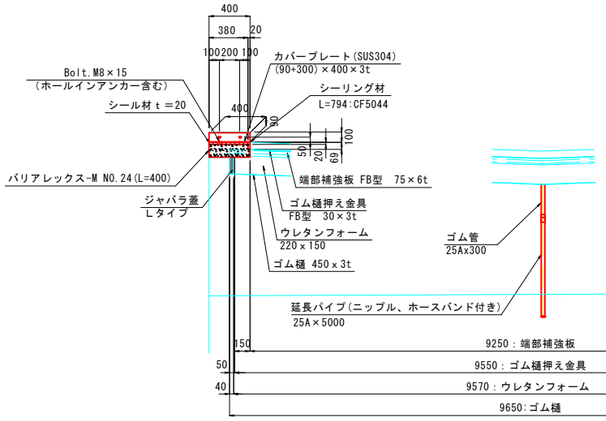
バリアレックスーM　S=1:5

NO.24

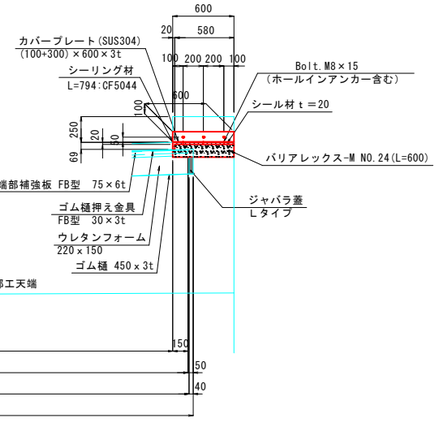


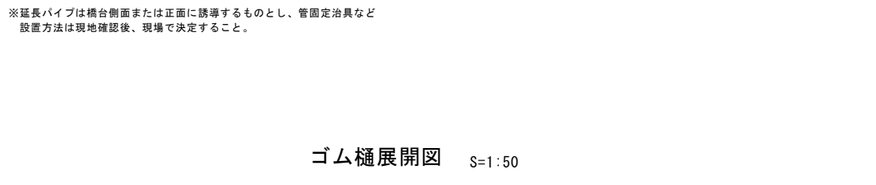
止水処理図　S=1:30

左側地覆



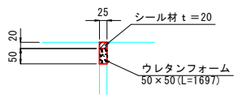
右側地覆





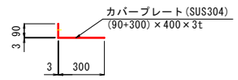
※延長パイプは橋台側面または正面に誘導するものとし、管固定治具など
設置方法は現地確認後、現場で決定すること。

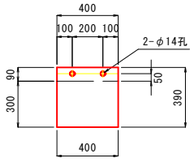
縦目地部止水処理図　S=1:10



カバープレート加工図　S=1:20

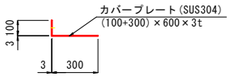
左側地覆



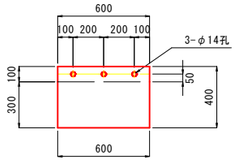


車両進行方向

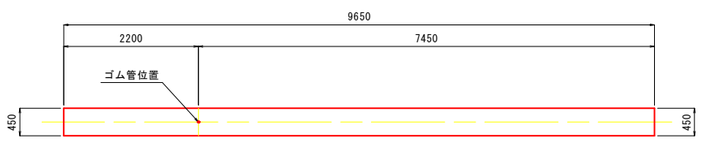
右側地覆



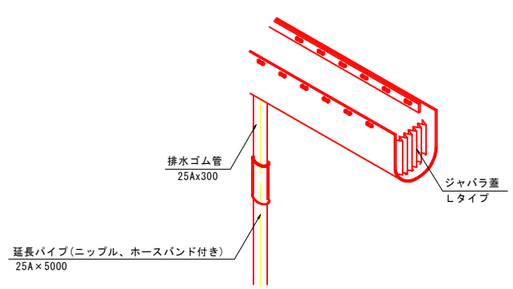
車両進行方向



ゴム樋展開図　S=1:50



ジャバラ蓋詳細イメージ図



実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その８）
縮尺	図示
図面番号	全　77　葉　第　62　号

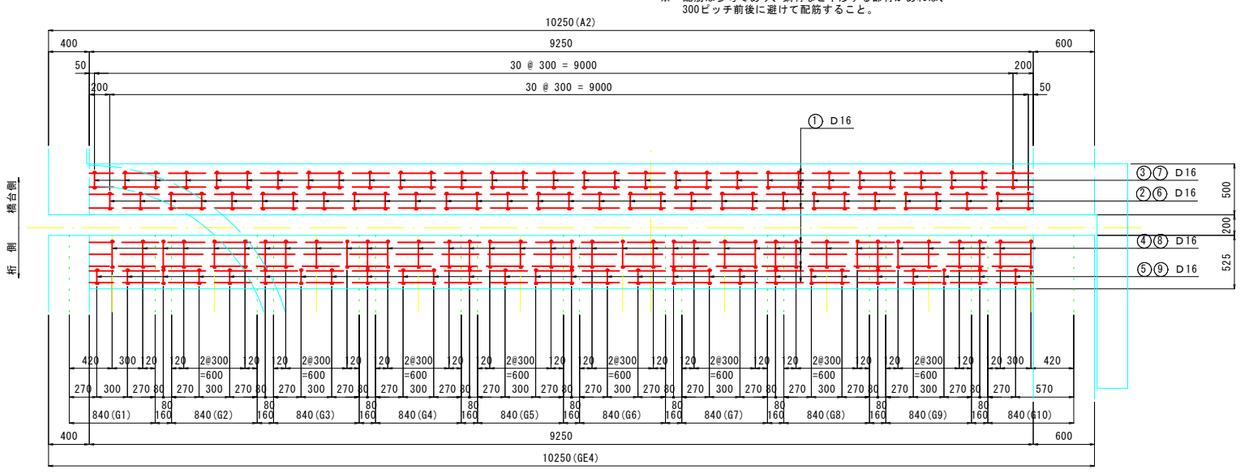
伸縮装置詳細図（その９）

Ａ２橋台部

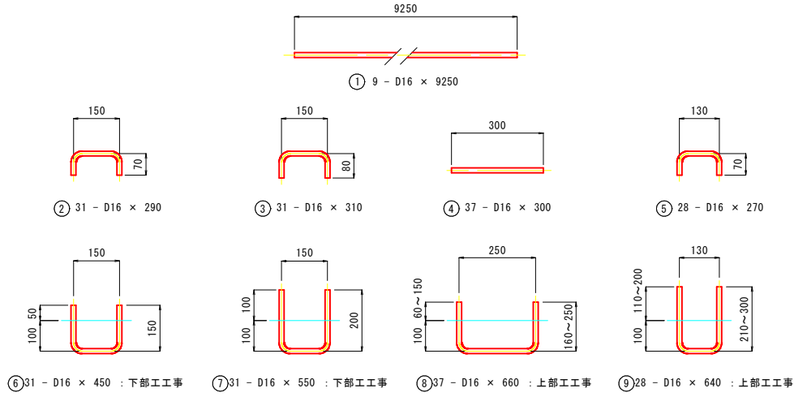
（二次止水対策、騒音対策済み）

配筋図　S=1:30

※　配筋は参考であり、鋼材など干渉する部材があれば、
300ピッチ前後に避けて配筋すること。



補強鉄筋加工図　S=1:10

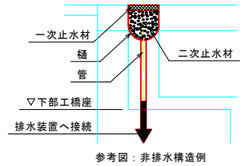


材料表

品　　名	仕様・規格	単位	Ａ２	備　　考
ゴム系横型荷重支持タイプ	重量型： 最大遊間(最低温度時)260mm 常時移動量±60mm 地震時(橋軸)移動量+120mm,-80mm 地震時(橋直)移動量±80mm	m	9.250	200mm用 （性能(伸縮装置本体のみ取替可能)・材料費）同等品以上 本体重量：259.1kg/1.8m
アンカーボルト	Ｃ型φ22	Set	31	(本体価格に含む)
	ＦＢ型M22	〃	31	(本体価格に含む)
シーラント	ジョイント用	Kg	50.8	2液シーラント 5.49kg/m(本体価格に含む)
衝撃緩衝ゴム	PL.110×20t（CR）	m	18.5	(本体価格に含む)
端部補強板	FB型　75×6t	〃	18.5	D16アンカー付(本体価格に含む)
ゴム縞押え金具	FB型　30×3t	〃	19.1	(本体価格に含む)
止水処理 ジョイント部	ゴム縞　PL.　450×3t（CR）	〃	9.7	補強材入り(歩車道一体型)(別途見積り)
	ウレタンフォーム　　220×150	〃	9.6	(本体価格に含む)
	ジャバラ蓋　　Lタイプ	個	2	(別途見積り)
	ゴム管 25Ax300	本	1	(別途見積り)
	延長パイプ　25Ａ×5000	〃	1	(別途見積り)
	ニップル・ホースバンド	set	1	設置方法・個数は現場で決定のこと(別途見積り)
	シーリング材　　CF5044	リットル	0.344	0.33リットル/本x2本(別途見積り)-ゴム縞接続部に使用
補強鉄筋	① 9 - D16 × 9250	Kg	129.9	1.56kg/m　(別途見積り)
	② 31 - D16 × 290	〃	14.0	〃　(別途見積り)
	③ 31 - D16 × 310	〃	15.0	〃　(別途見積り)
	④ 37 - D16 × 300	〃	17.3	〃　(別途見積り)
	⑤ 28 - D16 × 270	〃	11.8	〃　(別途見積り)
	⑥ 31 - D16 × 450	〃	21.8	〃　下部工工事(別途見積り)
	⑦ 31 - D16 × 550	〃	26.6	〃　下部工工事(別途見積り)
	⑧ 37 - D16 × 660	〃	38.1	〃　上部工工事(別途見積り)桁埋込
	⑨ 28 - D16 × 640	〃	28.0	〃　上部工工事(別途見積り)桁埋込
	補強鉄筋　合計	〃	302.5	上部工施工　129.9+14.0+15.0+17.3+11.8=188.0
後打ちコンクリート	σCK=36N/mm2　以上	m3	1.59	(別途見積り)
止水処理 （地覆部）	カバープレート t=3、W= 600(SUS304)	Set	1	(100+300)×600×3t(別途見積り)
	カバープレート t=3、W= 400(SUS304)	〃	1	(90+300)×400×3t(別途見積り)
	コンクリートアンカー M8（SUS304）	本	5	ホールインアンカー含む(別途見積り)
	シール材	リットル	4.4	SC-SR2(4リットル/缶×1缶)(別途見積り)
	バリアレックスーM №24	m	1.0	(別途見積り)
	プライマーNO.3-R	mL	10.673	A1の1缶に含む(標準塗布量：243mL/m2)(別途見積り)
縦目地部止水処理	シール材	リットル	0.8	SC-SR2(4リットル/缶×1缶)(別途見積り)
	ウレタンフォーム	m	1.7	50×50(別途見積り)
	プライマーNO.3-R	mL	16.495	A1の1缶に含む(標準塗布量：243mL/m2)(別途見積り)

九州地方整備局

※ 伸縮装置については、土木工事設計要領 第Ⅲ編道路編 第２章橋梁設計 7-3伸縮装置によるものとする。



参考図：非排水構造例

実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川 ~~路線~~ 名	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 都 市 町 村 大里　地内
図面種類	伸縮装置詳細図（その９）
縮尺	図示
図面番号	全 77 葉 第 63 号

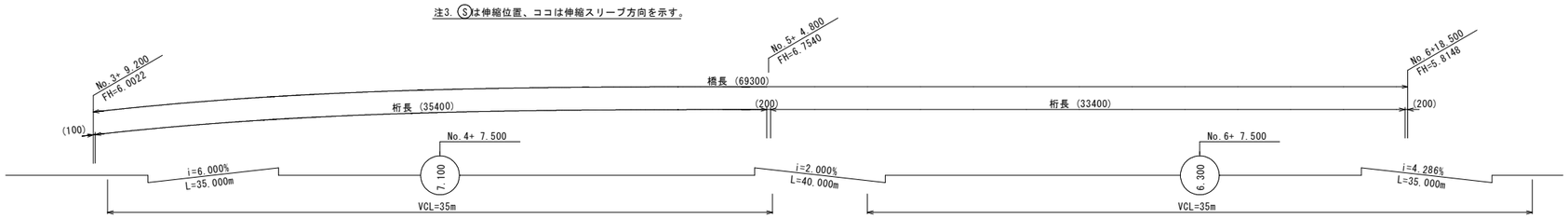
防護柵詳細図（その１）　（参考図）

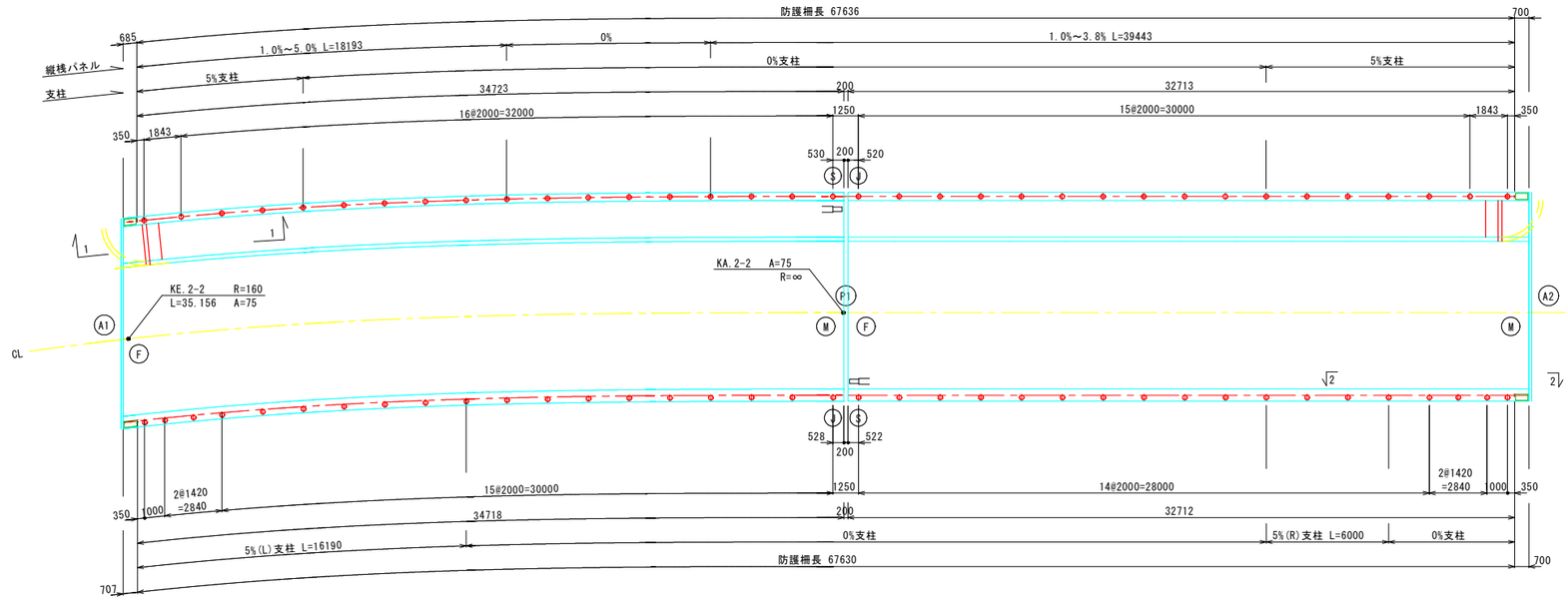
支柱割付平面図　　S=1:150

注1.（　）寸法は水平長を示す。

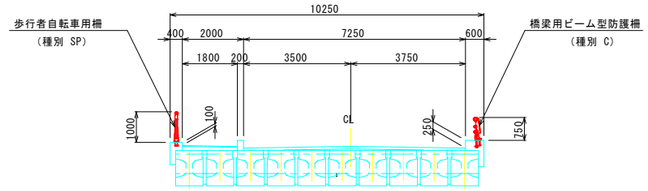
注2.防護柵長は支柱割付基準位置の実長を示す。

注3. Ⓢは伸縮位置、ココは伸縮スリーブ方向を示す。



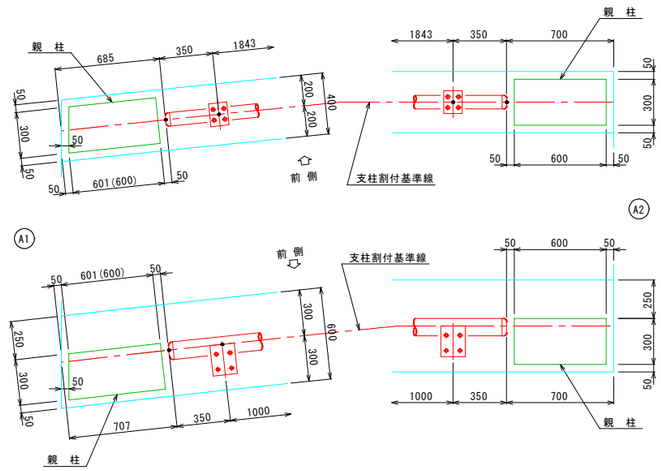


断 面 図 S=1:100



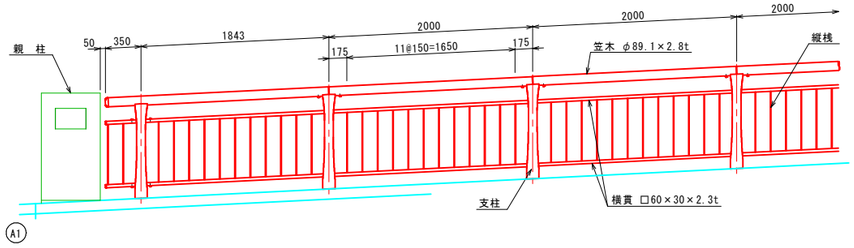
端部詳細図 S=1:20

注.（　）寸法は水平長を示す。



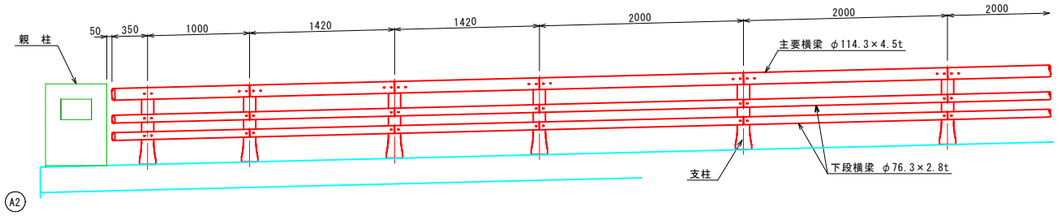
防護柵組立図 S=1:30

1－1 矢視



防護柵組立図 S=1:30

2－2 矢視



※防護柵・アンカーは別工事

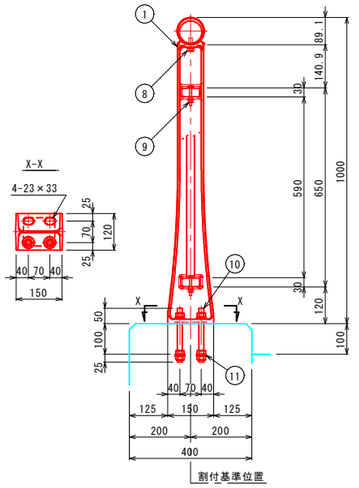
実 施 設 計 図

鹿　児　島　県	
工 事 名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	防護柵詳細図（その１）
縮　尺	図 示
図面番号	全　77　葉　第　64　号

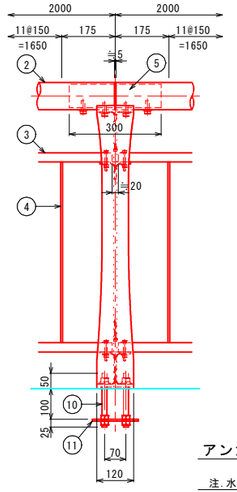
防護柵詳細図（その２）（参考図）

歩行者自転車用柵詳細図　S=1:10

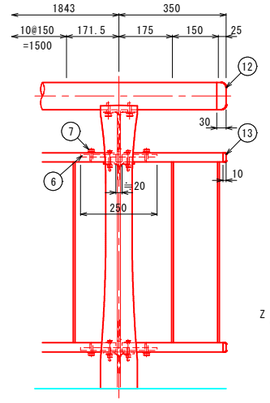
（種別 SP）　　H = 1000



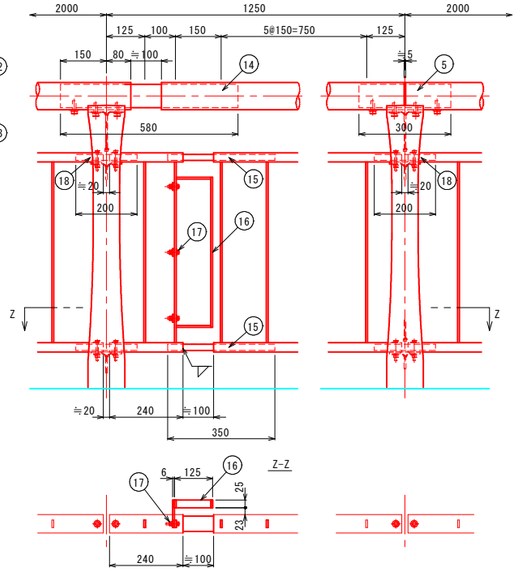
中間部（31ヶ所）



端末部（2ヶ所）



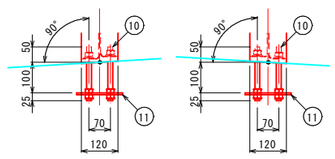
伸縮部 Ⓢ（1ヶ所）



中間部 Ⓙ（1ヶ所）

アンカーボルト設置要領図　S=1:10

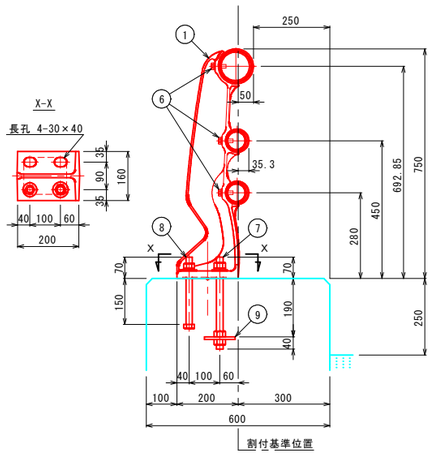
注．水平に対して 90° に設置する。



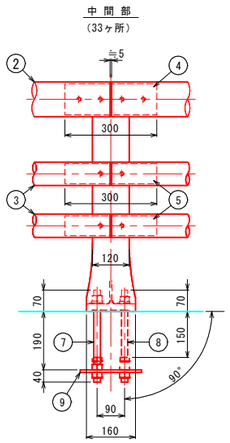
Z-Z

橋梁用ビーム型防護柵詳細図　S=1:10

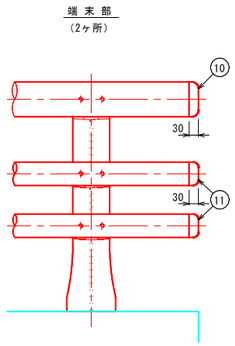
（種別 C）　　H = 750



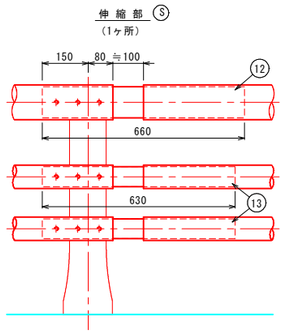
中間部（33ヶ所）



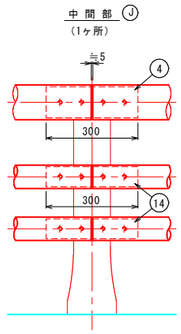
端末部（2ヶ所）



伸縮部 Ⓢ（1ヶ所）

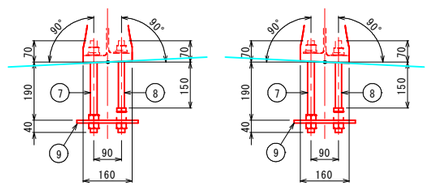


中間部 Ⓙ（1ヶ所）



アンカーボルト設置要領図　S=1:10

注．水平に対して 90° に設置する。



材料表（歩道部）

H = 1000　　（種別 SP）塗装仕様

符号	名　称	寸　法	材　質	単位質量	数　量	質　量	表面処理
1	支柱	H1000×150×120	FCD450-10	17.50	35	612.5	HDZ35 ＋ 工場塗装
2	笠木	φ89.1×2.8t	STK400	5.96	67.316 m	401.2	〃
3	横貫	□60×30×2.3t	STKR400	2.98	133.632 m	398.2	〃
4	縦桟	FB 6×25×590	SS400	0.69	406	280.1	〃
5	スリーブ	φ76.3×2.8t×300	STK400	1.52	32	48.6	〃
6	端部固定板	9t×50×250	SS400	0.85	4	3.4	〃
7	端部取付ボルト	M10×25 (W1,SW1)	強度区分4.6以上	0.04	8	0.3	HDZ35
8	取付ボルト	M12×35 (W1,SW1)	〃	0.06	135	8.1	〃
9	〃	M 8×60 (N1,W2,SW1)	〃	0.04	140	5.6	〃
10	アンカーボルト	I-M16×175 (N3,W1,SW1)	強度区分6.8以上	0.39	140	54.6	〃
11	アンカープレート	6t×32×150	SS400	0.20	70	14.0	—
12	キャップ	φ 89.1×30	アルミ製	0.30	2	0.6	工場塗装
13	〃	□60×30×10	〃	0.10	4	0.4	〃
14	伸縮用スリーブ	φ 76.3×2.8t×580	STK400	2.95	1	3.0	HDZ35 ＋ 工場塗装
15	〃	□50×20×2.3t×350	STKMR	0.79	2	1.6	〃
16	隙間防止材〈伸縮部〉	FB 6×25	SS400	1.74	1	1.7	〃
17	取付ボルト	M8×30 (N1,W2,SW1)	強度区分4.6以上	0.03	3	0.1	HDZ35
18	スリーブ〈伸縮，J部〉	□50×20×2.3t×200	STKMR	0.45	4	1.8	HDZ35 ＋ 工場塗装
					合計	1835.8 kg	

防護柵長　67.636 m

・縦桟端末：2ヶ所

・伸縮処理：1ヶ所

・隙間防止処理：1ヶ所

・勾配エキストラ（1.0%以上 10%未満）：L = 57.636 m

｛ 使用支柱：0%支柱 23本 ， 5%支柱 12本 ｝

材料表（車道部）

H = 750　　（種別 C）塗装仕様

符号	名　称	寸　法	材　質	単位質量	数　量	質　量	表面処理
1	支柱	H750×200×160	FCD450-10	18.20	37	673.4	HDZ35 ＋ 工場塗装
2	主要横梁	φ114.3×4.5t	STK400	12.20	67.300 m	821.1	〃
3	下段横梁	φ 76.3×2.8t	〃	5.08	134.600 m	683.8	〃
4	スリーブ	φ101.6×4.5t×300	〃	3.23	34	109.8	〃
5	〃	φ 65.0×4.0t×300	〃	1.80	66	118.8	〃
6	取付ボルト	M12×35 (W1,SW1)	強度区分6.8以上	0.06	297	17.8	HDZ35
7	アンカーボルト	I-M22×300 (N3,W1,SW1)	〃	1.06	74	78.4	〃
8	〃	M20×220 (N1,W1,SW1)	強度区分4.6以上	0.68	74	50.3	〃
9	アンカープレート	9t×100×200	SS400	1.35	37	50.0	—
10	キャップ	φ114.3×30	アルミ製	0.47	2	0.9	工場塗装
11	〃	φ 76.3×30	〃	0.24	4	1.0	〃
12	伸縮用スリーブ	φ101.6×4.5t×660	STK400	7.11	1	7.1	HDZ35 ＋ 工場塗装
13	〃	φ 65.0×4.0t×630	〃	3.79	2	7.6	〃
14	スリーブ　〈J部〉	φ 65.0×4.0t×300	〃	1.80	2	3.6	〃
					合計	2623.6 kg	

防護柵長　67.630 m

・伸縮処理：1ヶ所

・勾配エキストラ（3%以上 10%未満）：L = 22.190 m

｛ 使用支柱：0%支柱 23本 ， 5%(R)支柱 4本 ， 5%(L)支柱 10本 ｝

特記）橋梁用ビーム型防護柵は（一社）全国高欄協会にて認定された静荷重試験機により性能確認された製品とする。

注記

本防護柵の設計仕様は「防護柵の設置基準・同解説」（平成28年12月）による。

＊コンクリート設計基準強度σck = 24 N/mm2

※防護柵・アンカーは別工事

実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~道路名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 都市 町村 大里 地内
図面種類	防護柵詳細図（その２）
縮尺	S=1:10
図面番号	全 77 葉 第 65 号

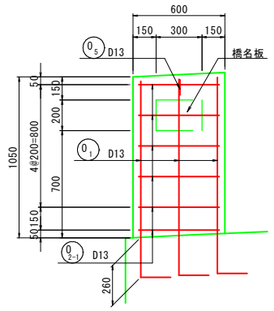
親柱工配筋図

親 柱 工 配 筋 図 S=1:20

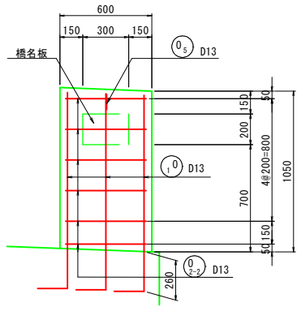
歩 道 側

側 面 図

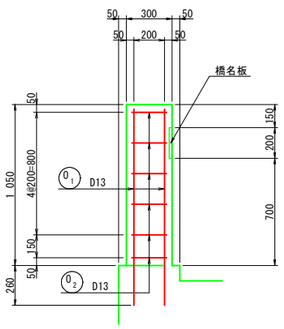
A タイプ



B タイプ

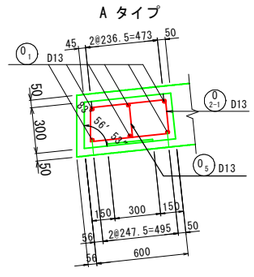


正 面 図

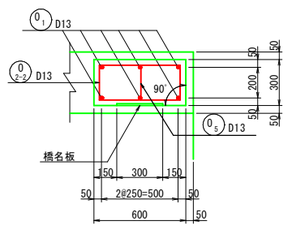


平 面 図

A タイプ



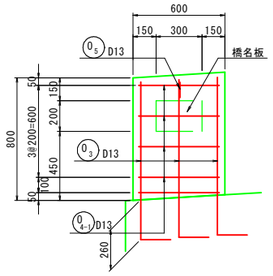
B タイプ



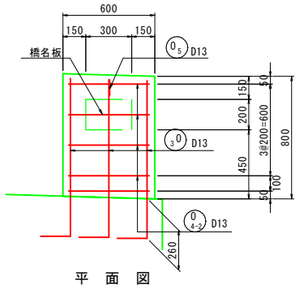
車 道 側

側 面 図

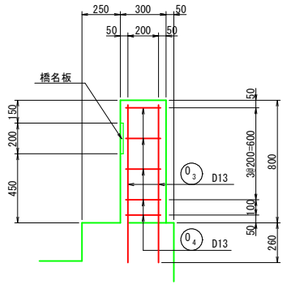
C タイプ



D タイプ

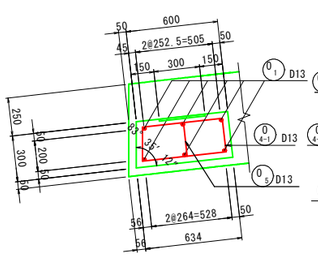


正 面 図

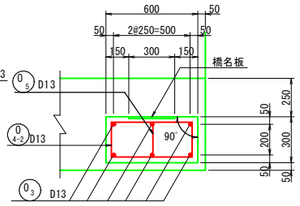


平 面 図

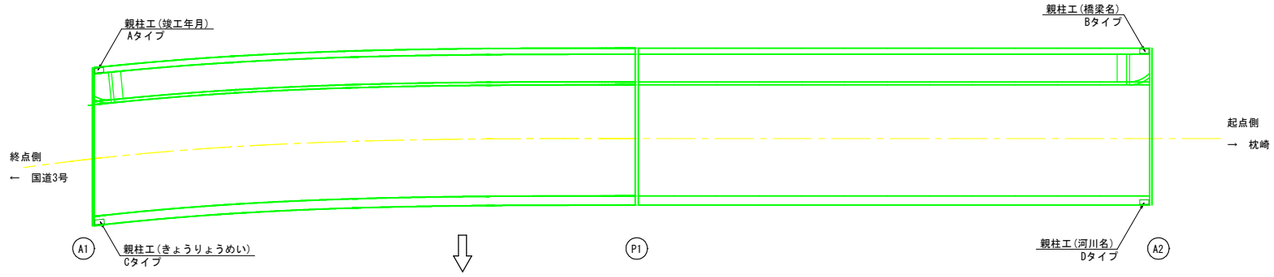
C タイプ

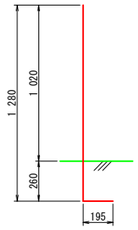


D タイプ

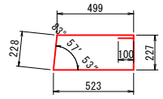


位 置 図 S=1:200

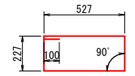




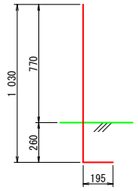
① 6-D13 × 1 480 (A,Bタイプ)



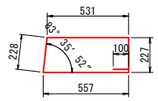
② 6-D13 × 1 580 (Aタイプ)



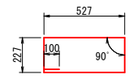
③ 6-D13 × 1 610 (Bタイプ)



④ 6-D13 × 1 230 (C,Dタイプ)



⑤ 5-D13 × 1 650 (Cタイプ)



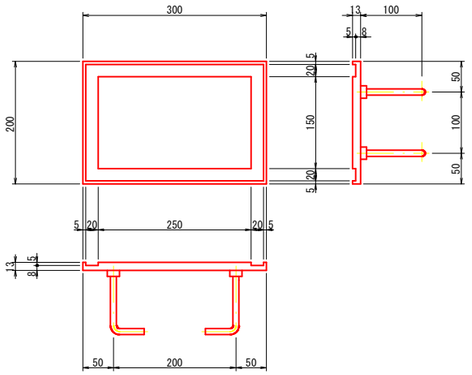
⑥ 5-D13 × 1 610 (Dタイプ)



⑦ 1-D13 × 230 (各タイプ)

橋 名 板 S=1:5

(ブロンズ製)



鉄 筋 表

(1基当り)

	記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
Aタイプ	①	D13	1 480	6	0.995	1.473	8.8	L
	②-1	D13	1 580	6	0.995	1.572	9.4	
	⑦	D13	230	1	0.995	0.229	0.2	
						SD345 D13	18.4 kg	
Bタイプ	①	D13	1 480	6	0.995	1.473	8.8	L
	②-2	D13	1 610	6	0.995	1.602	9.6	
	⑦	D13	230	1	0.995	0.229	0.2	
						SD345 D13	18.6 kg	
Cタイプ	③	D13	1 230	6	0.995	1.224	7.3	L
	④-1	D13	1 650	5	0.995	1.642	8.2	
	⑦	D13	230	1	0.995	0.229	0.2	
						SD345 D13	15.7 kg	
Dタイプ	③	D13	1 230	6	0.995	1.224	7.3	L
	④-2	D13	1 610	5	0.995	1.602	8.0	
	⑦	D13	230	1	0.995	0.229	0.2	
						SD345 D13	15.5 kg	

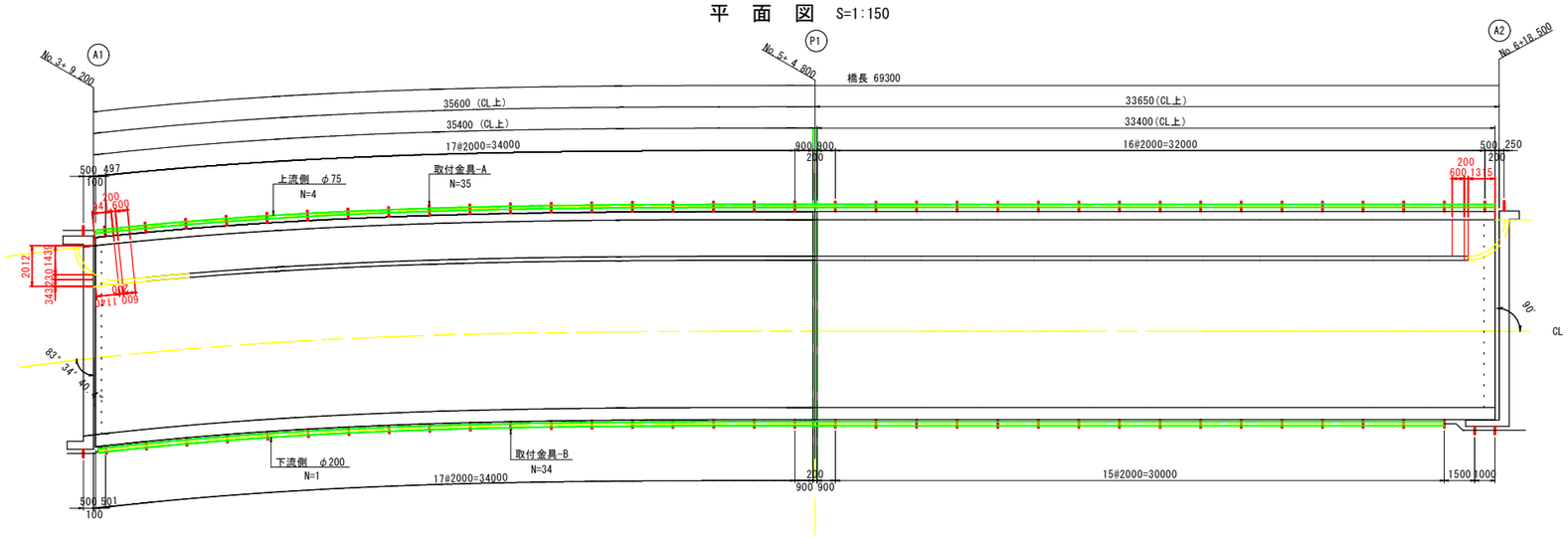
注：親柱の勾配は，地覆勾配に合わせて施工する事
なお，橋銘板は，鉛直に設置する事

実 施 設 計 図

鹿 児 島 県	
工事名	令和８年度 総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川 大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村 大里 地内
図面種類	親柱工配筋図
縮尺	図 示
図面番号	全 77 葉 第 66 号

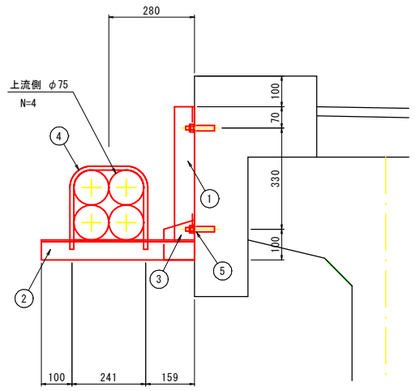
添架物参考図（参考図）

平　面　図　S=1:150

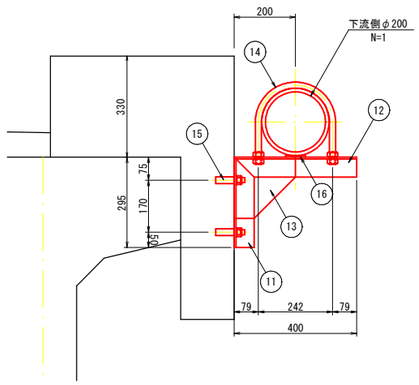


取付詳細図　S=1:10

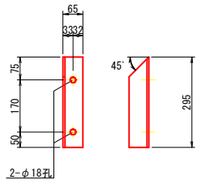
上流側 φ75×4条（NTT）
取付金具-A



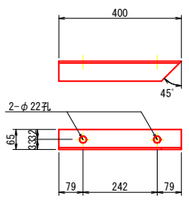
下流側 φ200（上水道）
取付金具-B



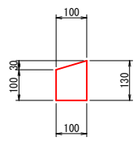
⑪ 等辺山形鋼
L－65×65×6×500



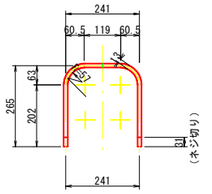
⑫ 等辺山形鋼
L－65×65×6×500



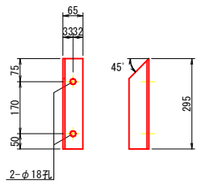
⑬ プレート
PL-100×130×6



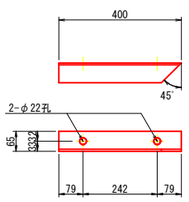
⑭ U字ボルト
φ20×730



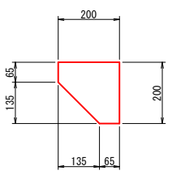
⑪ 等辺山形鋼
L－65×65×6×295



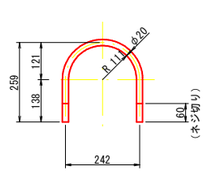
⑫ 等辺山形鋼
L－65×65×6×400



⑬ プレート
PL-200×200×6



⑭ U字ボルト
φ20×660



取付金具-A

（1箇所当り）

符号	名称	仕様	単位	数量	摘要
	上流側 φ75　N＝4				
1	等辺山形鋼	65 × 65 × 6 × 500	kg	2.955	W=5.91kg/m
2	等辺山形鋼	65 × 65 × 6 × 500	〃	2.955	〃
3	プレート	PL 100 × 130 × 6	〃	0.612	W=7850kg/m3
4	U字ボルト	φ13 × 730	本	1	ﾅｯﾄﾜｯｼｬｰ付
5	取付ボルト	ホールインアンカー M12	個	2	
				6.602	kg

注）鋼材は全て、SS400（メッキ仕様品）とする。

取付金具-B

（1箇所当り）

符号	名称	仕様	単位	数量	摘要
	下流側 φ200　N＝1				
11	等辺山形鋼	65 × 65 × 6 × 295	kg	1.743	W=5.91kg/m
12	等辺山形鋼	65 × 65 × 6 × 400	〃	2.364	〃
13	プレート	PL 200 × 200 × 6	〃	1.884	W=7850kg/m3
14	U字ボルト	φ20 × 660	本	1	ﾅｯﾄﾜｯｼｬｰ付
15	取付ボルト	ホールインアンカー M16	個	2	
16	ネオプレンゴム	65 × 65 × 5t	枚	1	
				5.991	kg

注）鋼材は、すべて SS400（メッキ仕様品）とする。

※設置は添架物管理者

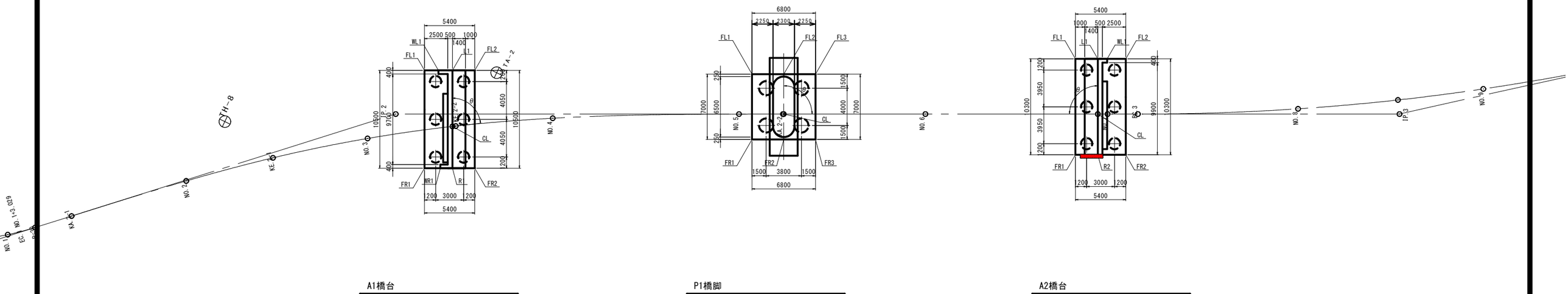
※ 取付金具位置・形状等については，施設管理者と協議の上，現地に合わせて再配置する事

実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川 ~~路線~~ 名	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 市 郡 町 村　大里　地内
図面種類	添架物参考図
縮尺	図示
図面番号	全 77 葉 第 67 号

下部工座標図 S=1:200

平 面 図



A1橋台

記号	X	Y
CL	-145168.1876	-66788.7823
FL1	-145165.0606	-66782.8332
FL2	-145170.4594	-66782.7186
L1	-145168.0599	-66782.7695
WL1	-145166.5602	-66782.8014
FR1	-145165.2835	-66793.3309
FR2	-145170.6823	-66793.2162
R1	-145168.2828	-66793.2672
WR1	-145166.9831	-66793.2948
θ	83° 35′ 45.30″	

P1橋脚

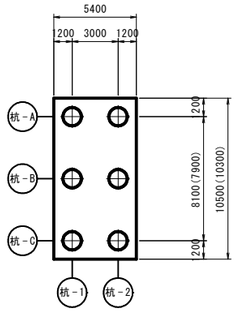
記号	X	Y
CL	-145203.7068	-66786.7019
FL1	-145200.2168	-66782.5001
FL2	-145203.6161	-66782.4279
FL3	-145207.0153	-66782.3557
FR1	-145200.3654	-66789.4985
FR2	-145203.7647	-66789.4263
FR3	-145207.1639	-66789.3541
θ	90° 00′ 00″	

A2橋台

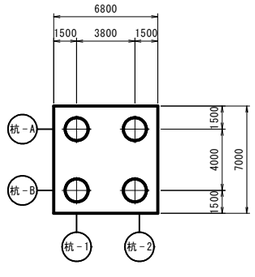
記号	X	Y
CL	-145237.3992	-66785.9864
FL1	-145234.8740	-66780.1137
FL2	-145240.2727	-66779.9990
L1	-145237.2734	-66780.0627
WL1	-145238.2732	-66780.0415
FR1	-145235.0927	-66790.4114
FR2	-145240.4914	-66790.2967
R1	-145237.4921	-66790.3604
θ	90° 00′ 00″	

杭位置座標

橋台



橋脚



A1橋台

記号	杭-1		杭-2	
	X	Y	X	Y
杭-A	-145166.2858	-66784.0075	-145169.2851	-66783.9438
杭-B	-145166.3718	-66788.0566	-145169.3711	-66787.9929
杭-C	-145166.4578	-66792.1057	-145169.4571	-66792.0420

P1橋脚

記号	杭-1		杭-2	
	X	Y	X	Y
杭-A	-145201.7483	-66783.9679	-145205.5475	-66783.8872
杭-B	-145201.8333	-66787.9670	-145205.6324	-66787.8863

A2橋台

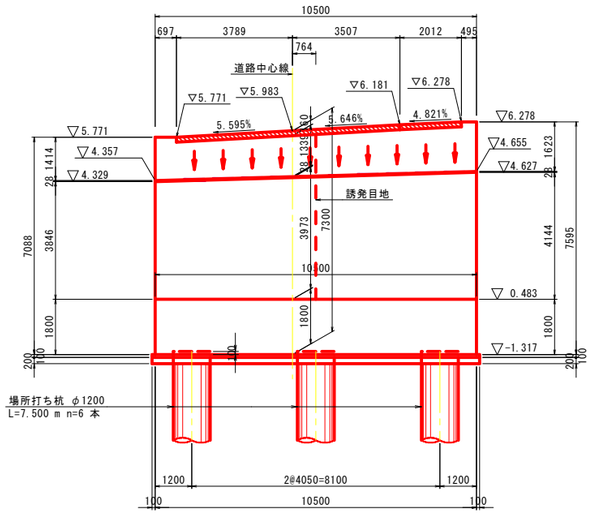
記号	杭-1		杭-2	
	X	Y	X	Y
杭-A	-145236.0992	-66781.2879	-145239.0985	-66781.2242
杭-B	-145236.1830	-66785.2370	-145239.1824	-66785.1733
杭-C	-145236.2669	-66789.1862	-145239.2662	-66789.1225

実 施 設 計 図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和８年度 総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川 ~~路線~~ 名	二級河川 大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 町 村 （市） 大里 地内
図面種類	下部工座標図
縮 尺	S=1:200
図面番号	全 77 葉 第 68 号

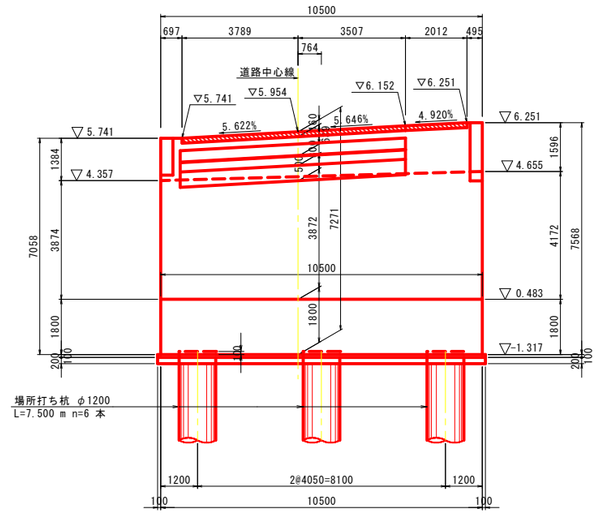
A1橋台構造一般図(その1)　S=1:100
(参考図)

前面図(1-1)

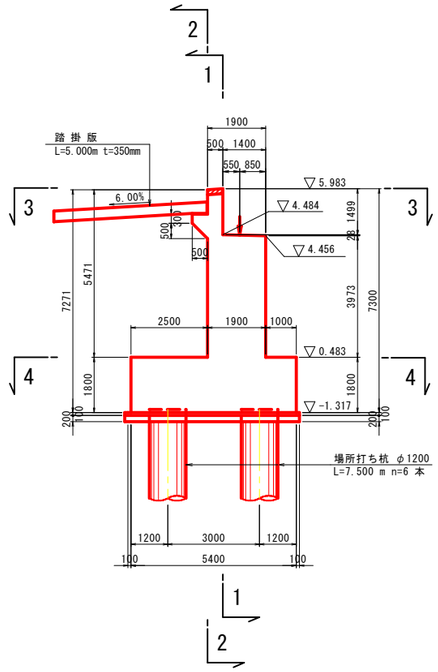


※誘発目地は，横拘束筋を避け最小かぶりを確保すること。

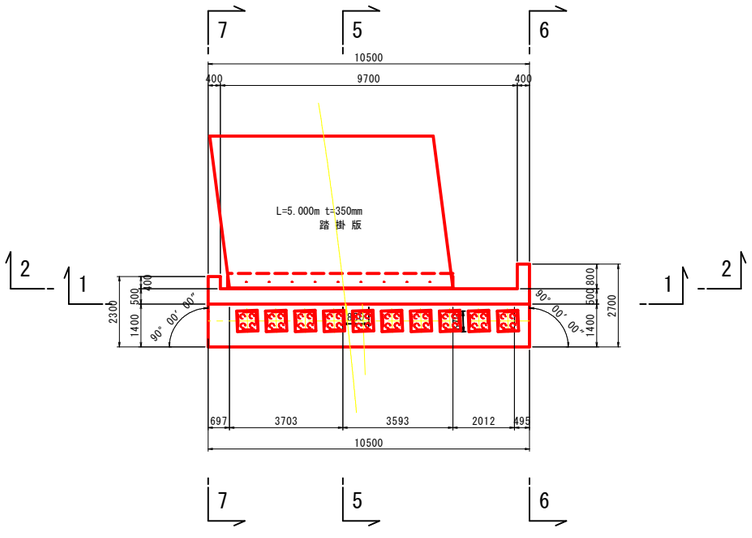
背面図(2-2)



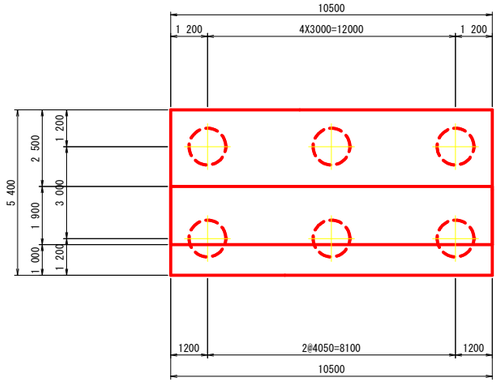
断面図(5-5)



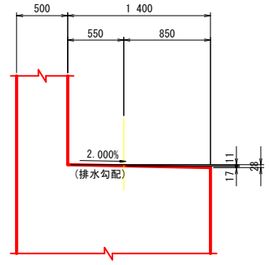
平面図(3-3)



平面図(4-4)



橋座排水詳細図　S=1:30



注記:橋座面に排水勾配を設けること。

凡　例

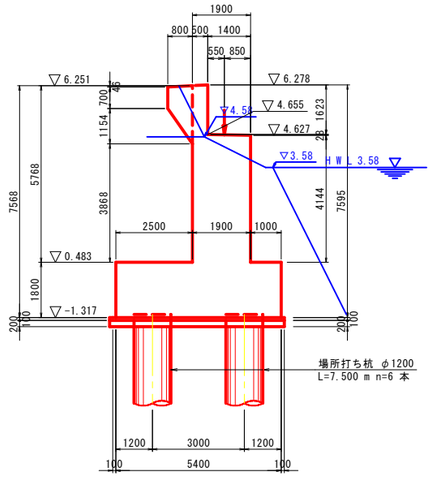
伸縮装置切欠き:

実施設計図

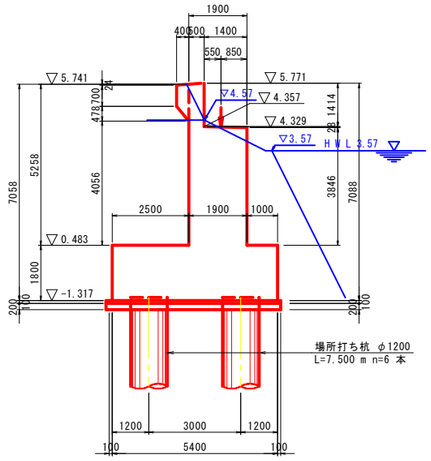
鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市　町 村　大里　地内
図面種類	A1橋台構造一般図(その1)
縮尺	S=1:100
図面番号	全 77 葉 第 69 号

A1橋台構造一般図（その２）　S=1:100
（参考図）

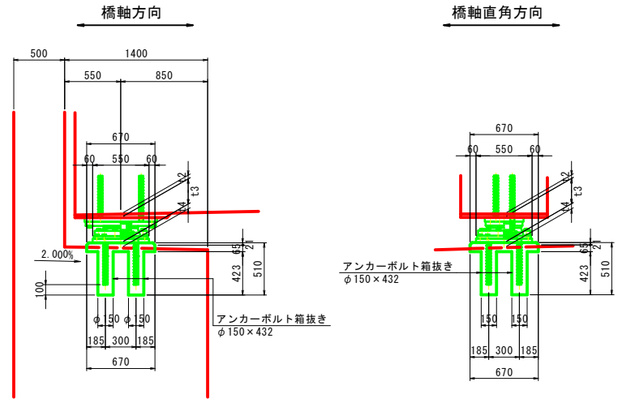
側面図（6－6）



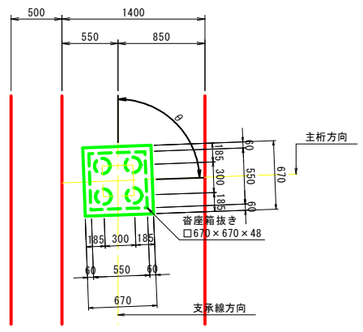
側面図（7－7）



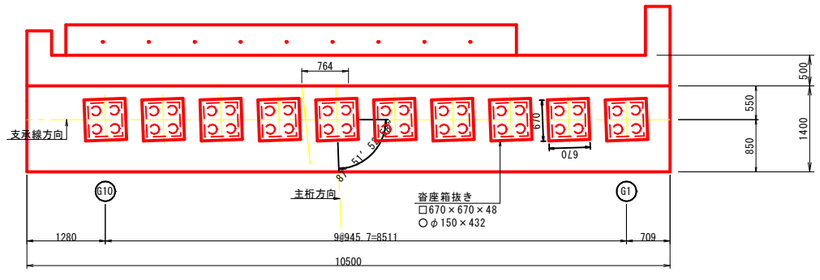
沓座箱抜き図　S=1:30



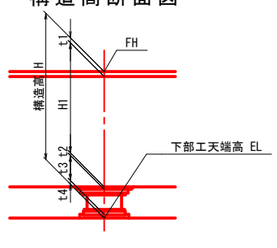
平面図



支承配置図　S=1:50



構造高断面図



沓据付高さ及び座標

		A1橋台(S1上)	
		G1	G10
路面計画高 (FH)(m)		6.298	5.832
構造高H	舗装厚 t1 (m)	0.319	0.095
	桁高 H1 (m)	1.017	1.017
	レアー厚 t2 (m)	0.035	0.035
	支承高 t3 (m)	0.253	0.253
	沓座モルタル厚 t4 (m)	0.050	0.050
	合計 (m)	1.674	1.450
下部工天端高(EL) (m)		4.624	4.382
支承セット角 θ		87° 51′ 52″	87° 51′ 52″
座標	X	-145168.6248	-145168.8055
	Y	-66783.4676	-66791.9766

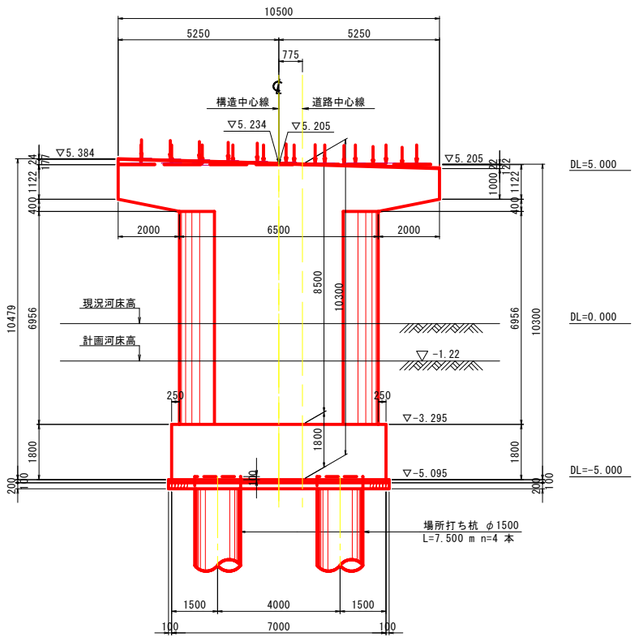
凡例
伸縮装置切欠き：

実施設計図

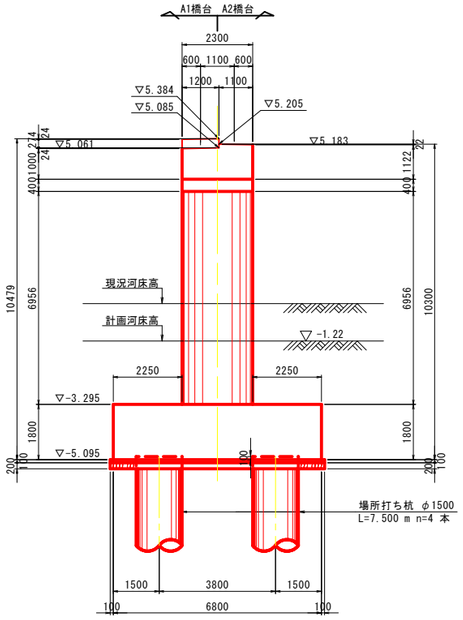
鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野市 都町村　大里　地内
図面種類	A1橋台構造一般図(その2)
縮尺	S=1:100
図面番号	全 77 葉 第 70 号

P1橋脚構造一般図　S=1:100
（参考図）

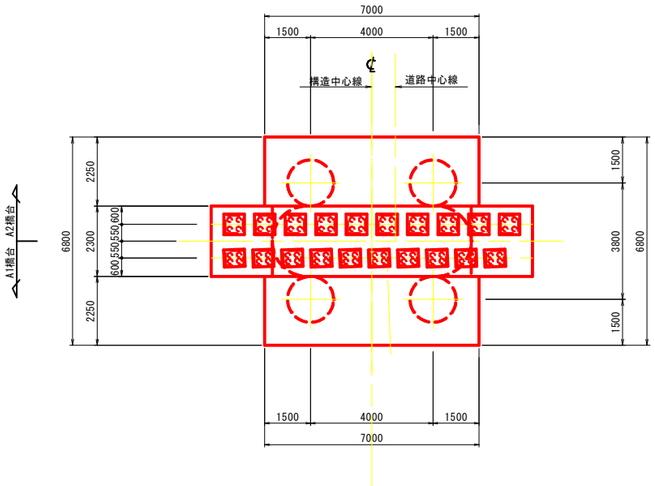
正面図



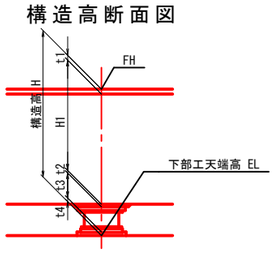
側面図



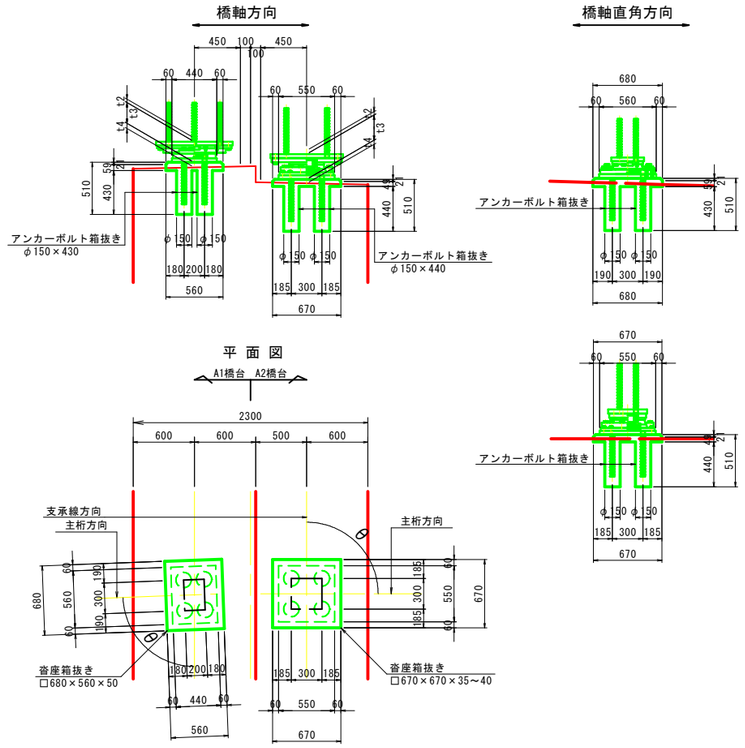
平面図



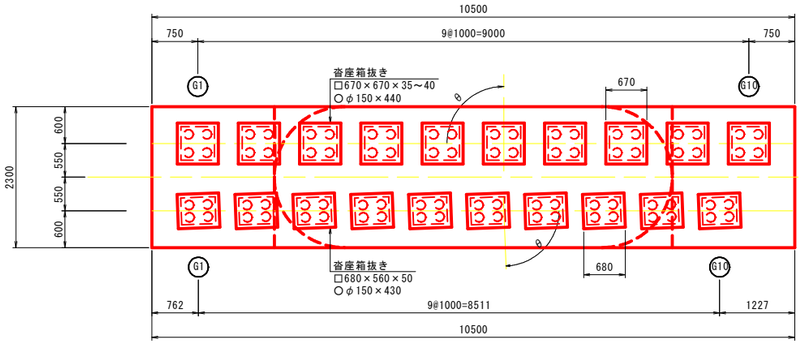
構造高断面図



沓座箱抜き図　S=1:30



支承配置図　S=1:50



沓据付高さ及び座標

		P1橋脚起点側(S2上)		P1橋脚終点側(S3上)	
		G1	G10	G1	G10
路面計画高 (FH) (m)		6.773	6.692	6.750	6.665
構造高H	舗装厚 t1 (m)	0.114	0.275	0.220	0.139
	桁高 H1 (m)	1.017	1.017	1.008	1.008
	レアー厚 t2 (m)	0.035	0.035	0.035	0.035
	支承高 t3 (m)	0.207	0.207	0.253	0.253
	沓座ﾓﾙﾀﾙ厚 t4 (m)	0.050	0.050	0.039	0.035
	合計 (m)	1.423	1.584	1.555	1.470
下部工天端高(EL) (m)		5.350	5.108	5.195	5.195
支承セット角 θ		87° 51′ 52″	87° 51′ 52″	90° 00′ 00″	90° 00′ 00″
座標	X	-145203.0452	-145203.2259	-145204.1447	-145204.3358
	Y	-66781.4516	-66789.9606	-66781.4164	-66790.4144

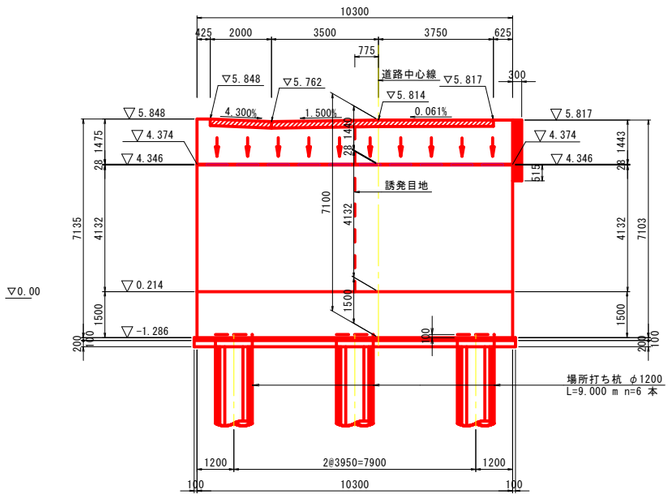
実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和8年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	P1橋脚構造一般図
縮尺	図示
図面番号	全 77 葉 第 71 号

A2橋台構造一般図(その1)

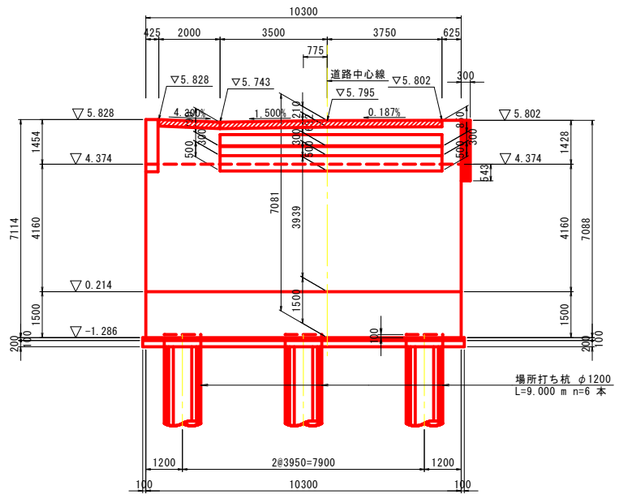
S=1:100

前面図(1-1)

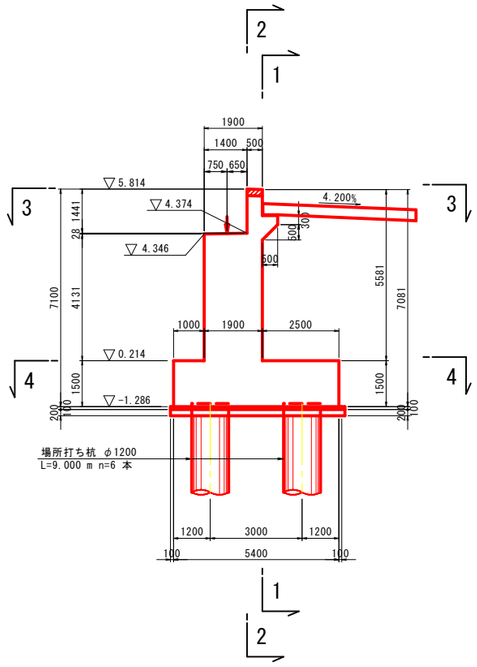


※誘発目地は，横拘束筋を避け最小かぶりを確保すること。

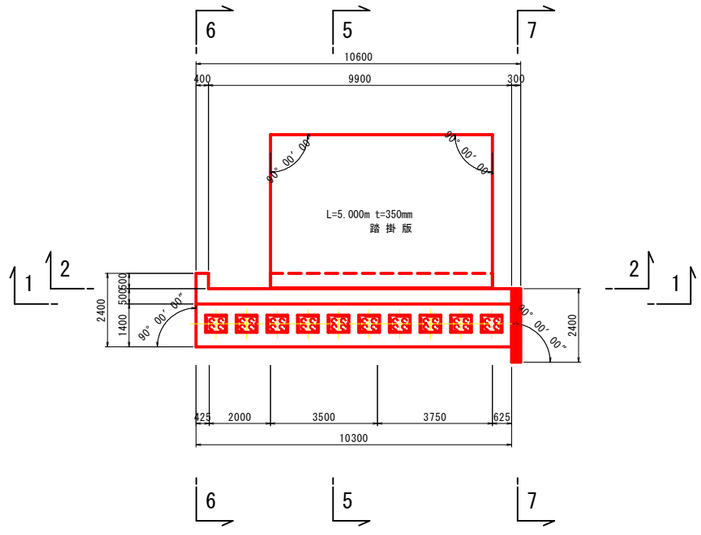
背面図(2-2)



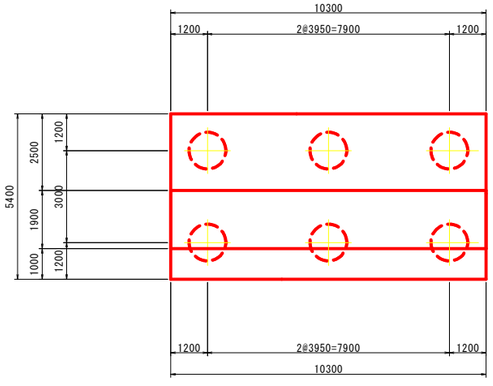
断面図(5-5)



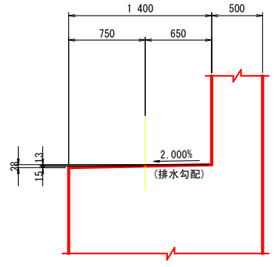
平面図(3-3)



平面図(4-4)



橋座排水詳細図 S=1:30



注記:橋座面に排水勾配を設けること。

凡 例

伸縮装置切欠き:

上部工施工 :

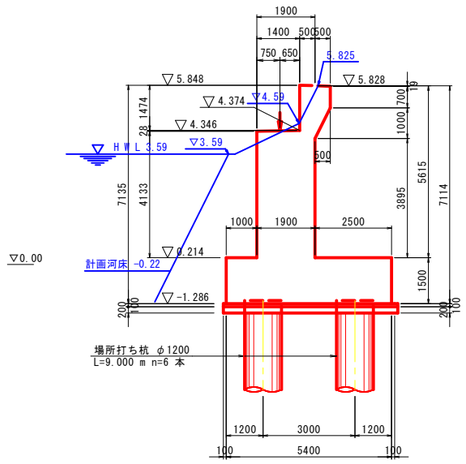
実 施 設 計 図

鹿 児 島 県	
工 事 名	令和８年度 総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川 大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村 大里 地内
図面種類	A2橋台構造一般図(その1)
縮 尺	S=1:100
図面番号	全 77 葉 第 72 号

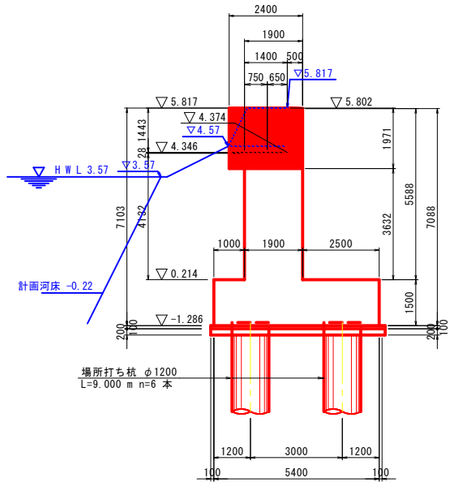
A2橋台構造一般図（その２）

S=1:100

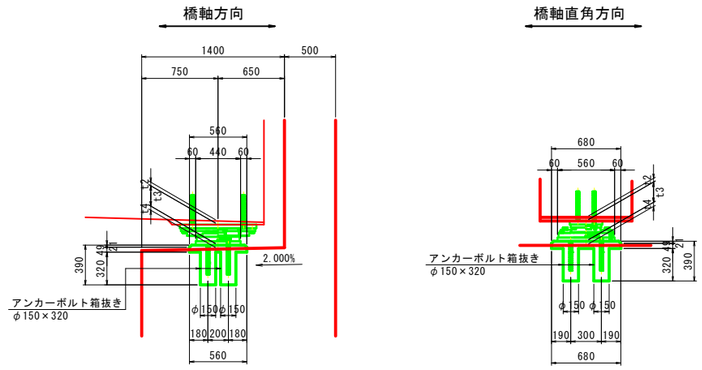
側面図（6－6）



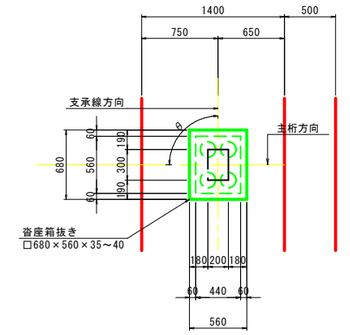
側面図（7－7）



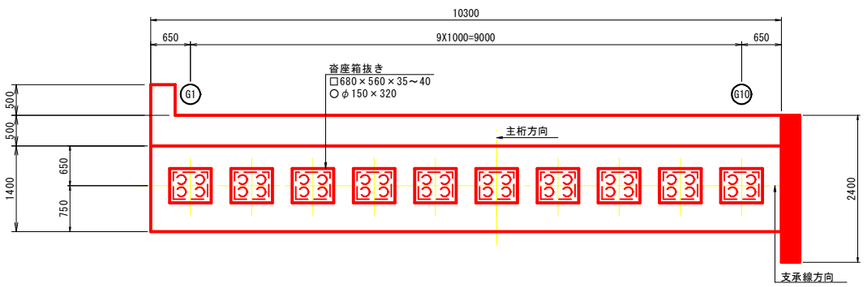
沓座箱抜き図 S=1:30



平面図



支承配置図 S=1:50

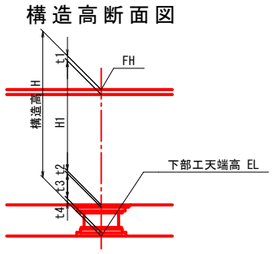


凡　例

伸縮装置切欠き：

上部工施工　：

構造高断面図



沓据付高さ及び座標

			A2橋台(S4上)	
			G1	G10
路面計画高 (FH) (m)			5.868	5.835
構造高 H	舗装厚	t1 (m)	0.221	0.193
	桁高	H1 (m)	1.008	1.008
	レア一厚	t2 (m)	0.035	0.035
	支承高	t3 (m)	0.203	0.203
	沓座モルタル厚	t4 (m)	0.040	0.035
	合計	(m)	1.507	1.474
下部工天端高(EL) (m)			4.361	4.361
支承セット角 θ			90° 00′ 00″	90° 00′ 00″
座標		X	-145236.5874	-145236.8285
		Y	-66780.7303	-66789.7244

実施設計図

鹿児島県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	A2橋台構造一般図(その2)
縮尺	S=1:100
図面番号	全 77 葉 第 73 号

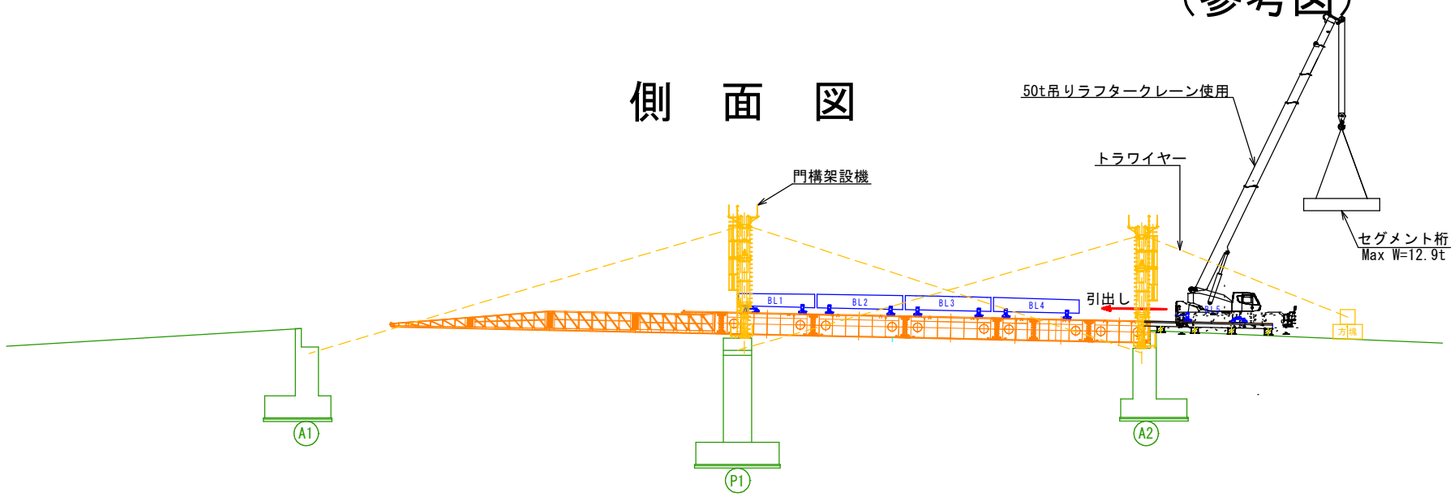
主桁架設要領図（１）

S＝１：２５０

（1径間目）

（参考図）

側　面　図



セグメント重量表

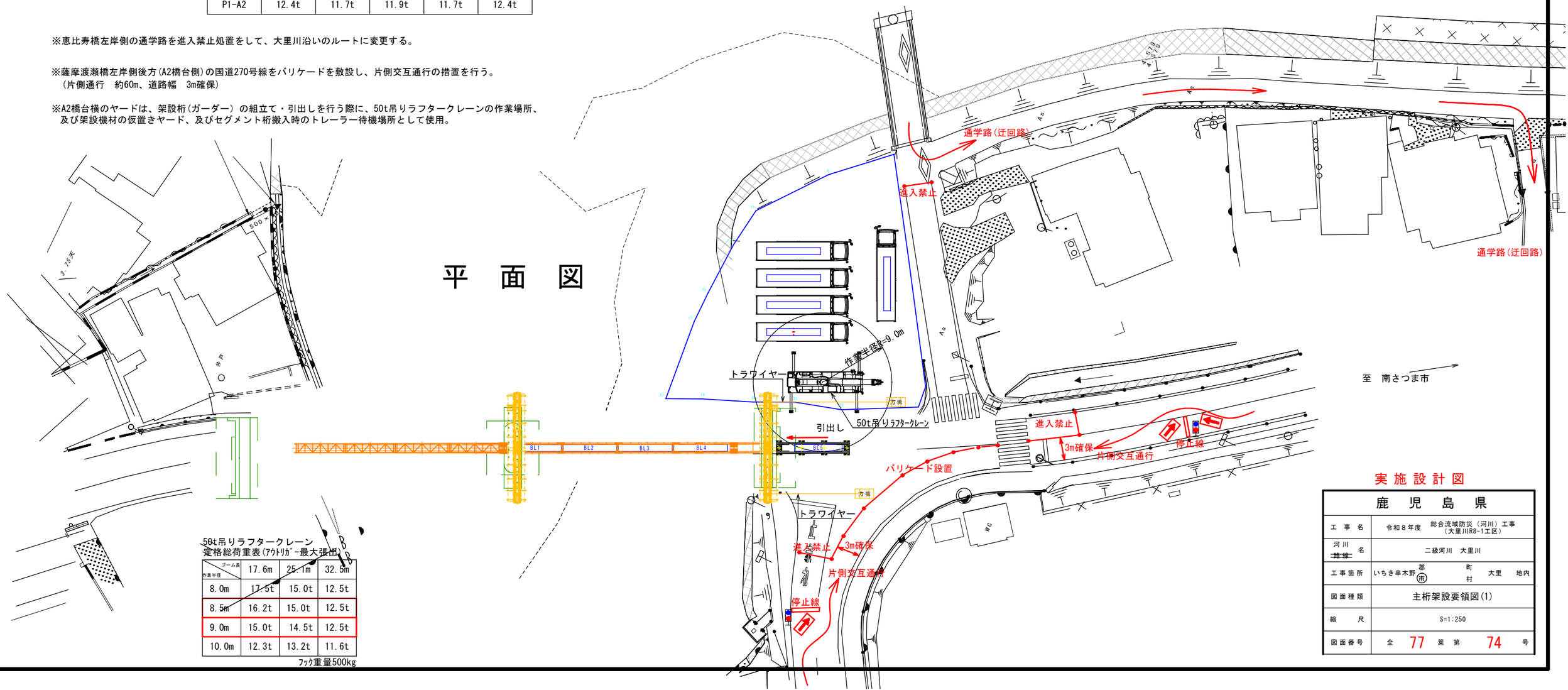
	BL1	BL2	BL3	BL4	BL5
A1-P1	12.9t	12.7t	12.1t	12.7t	12.9t
P1-A2	12.4t	11.7t	11.9t	11.7t	12.4t

※恵比寿橋左岸側の通学路を進入禁止処置をして、大里川沿いのルートに変更する。

※薩摩渡瀬橋左岸側後方(A2橋台側)の国道270号線をバリケードを敷設し、片側交互通行の措置を行う。
（片側通行　約60m、道路幅　3m確保）

※A2橋台横のヤードは、架設桁(ガーダー）の組立て・引出しを行う際に、50t吊りラフタークレーンの作業場所、及び架設機材の仮置きヤード、及びセグメント桁搬入時のトレーラー待機場所として使用。

平　面　図



50t吊りラフタークレーン
定格総荷重表(ｱｳﾄﾘｶﾞｰ最大張出)

ブーム長 / 作業半径	17.6m	25.1m	32.5m
8.0m	17.5t	15.0t	12.5t
8.5m	16.2t	15.0t	12.5t
9.0m	15.0t	14.5t	12.5t
10.0m	12.3t	13.2t	11.6t

ﾌｯｸ重量500kg

組立・架設要領

①、門構架設機組立、ガーダー据付完了後、A2橋台後方にセグメント桁取り卸し用の架台を10mほど設置する。
②、セグメント桁を積載したトラックをヤード内に搬入し、待機させる。
③、取り卸し用架台にセグメント用台車を据え付け、P1側からのセグメント桁を50t吊りクレーンにて、取り卸す。
④、取り卸したセグメント桁をウィンチにてガーダー上に引出しを行う。
⑤、上記作業を繰り返し、セグメント桁を全て台車に載せガーダー上に引き出す。
⑥、ガーダー上にてセグメント桁の組立・緊張作業を行い、セグメント桁を一体化させる。
⑦、緊張作業が終わった主桁を、P1橋脚上及びA2橋台上の門構架設機にて吊り上げ、正規の位置に据え付ける。

※50t吊りラフタークレーンは門構架設機のトラワイヤーと近接する場所での据付け、作業となるので、トラワイヤーとの接触の無いように周囲に十分注意を施すものとする。

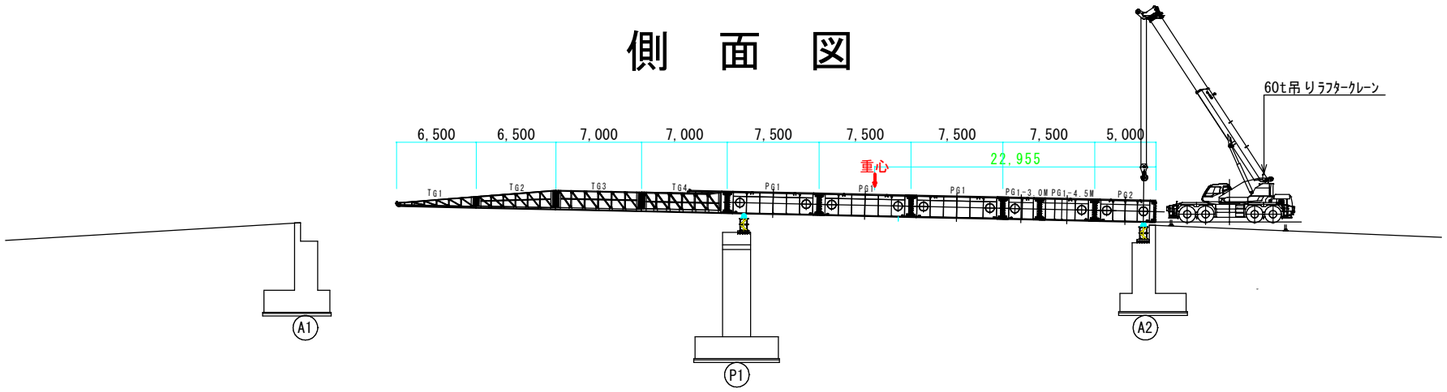
実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 / ~~路線~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 都(市) 町 村 大里 地内
図面種類	主桁架設要領図(1)
縮尺	S=1:250
図面番号	全 77 葉 第 74 号

主桁架設要領図(2)　S＝１：２５０

（参考図）

側　面　図



ステップ１０

60t吊りラフタークレーンをA2橋台後方に据付ける。

手延べ・ガーダー重量表

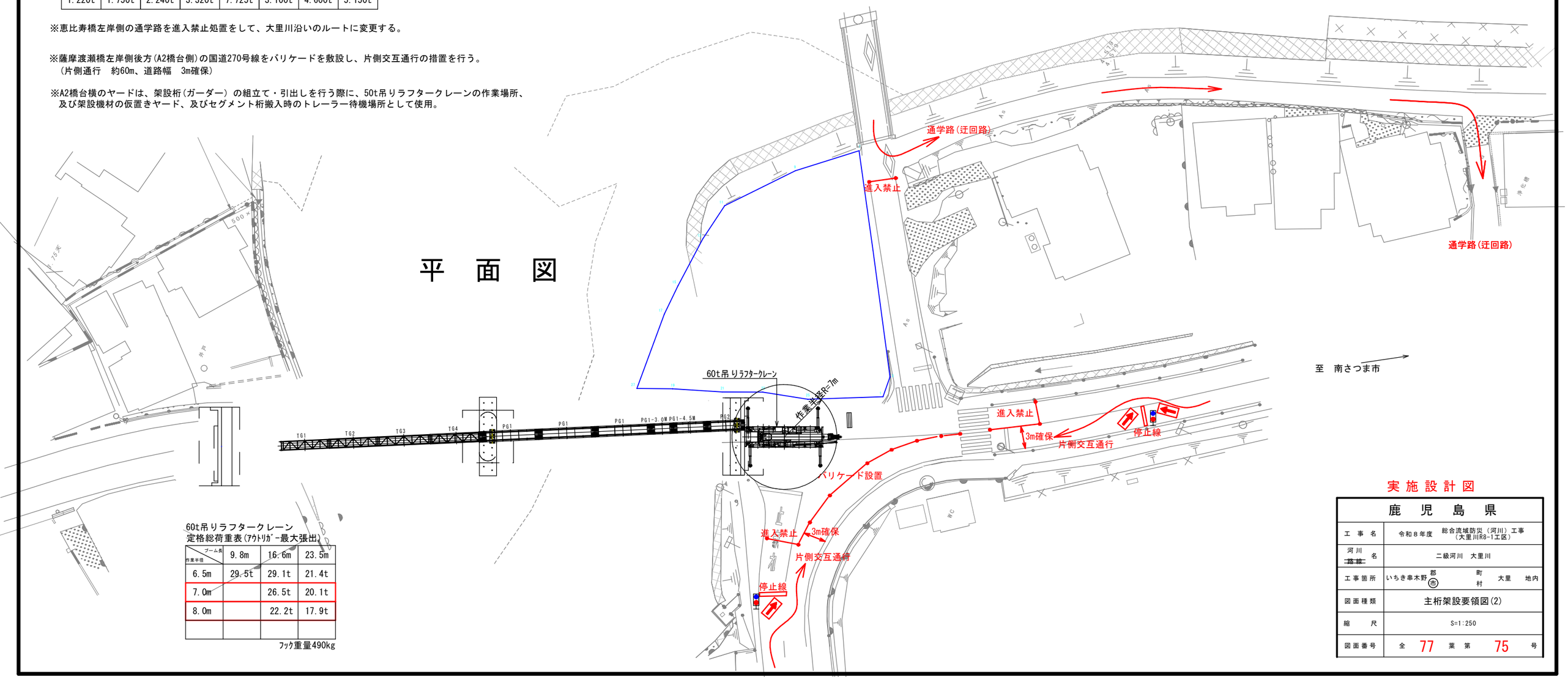
ＴＧ１	ＴＧ２	ＴＧ３	ＴＧ４	ＰＧ１	PG1-3m	PG1-4.5m	ＰＧ２
1.220t	1.750t	2.240t	3.320t	7.725t	3.100t	4.600t	5.150t

※恵比寿橋左岸側の通学路を進入禁止処置をして、大里川沿いのルートに変更する。

※薩摩渡瀬橋左岸側後方(A2橋台側)の国道270号線をバリケードを敷設し、片側交互通行の措置を行う。
（片側通行　約60m、道路幅　3m確保）

※A2橋台横のヤードは、架設桁(ガーダー）の組立て・引出しを行う際に、50t吊りラフタークレーンの作業場所、及び架設機材の仮置きヤード、及びセグメント桁搬入時のトレーラー待機場所として使用。

平　面　図



60t吊りラフタークレーン
定格総荷重表(ｱｳﾄﾘｶﾞｰ最大張出)

ブーム長 / 作業半径	9.8m	16.6m	23.5m
6.5m	29.5t	29.1t	21.4t
7.0m		26.5t	20.1t
8.0m		22.2t	17.9t

ﾌｯｸ重量490kg

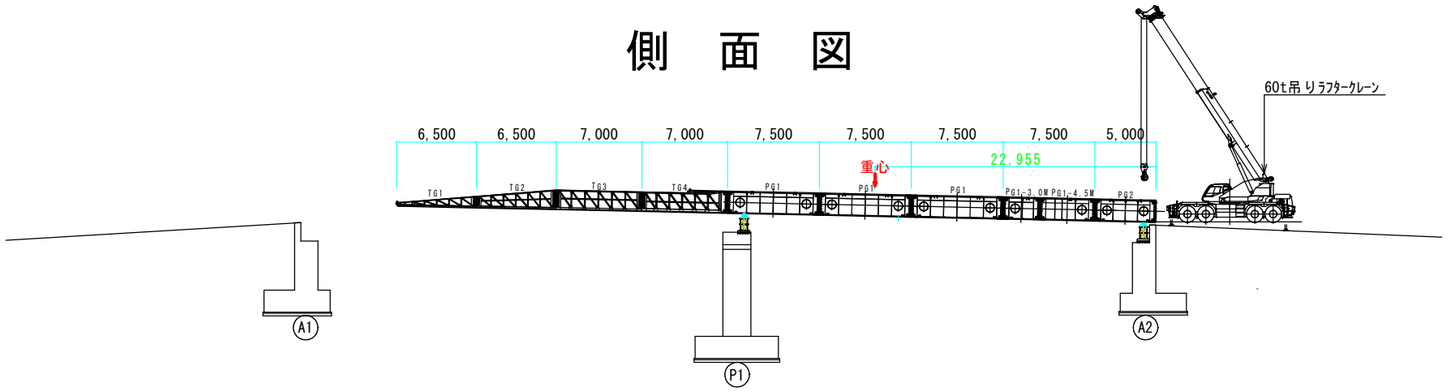
実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川～~~路線~~名	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	主桁架設要領図(2)
縮尺	S=1:250
図面番号	全 77 葉 第 75 号

主桁架設要領図(3)　S＝1：250

（参考図）

側　面　図



ステップ１１

60t吊りラフタークレーンでA2橋台側のガーダーを吊上げ、正規の位置に据え付ける。

手延べ・ガーダー重量表

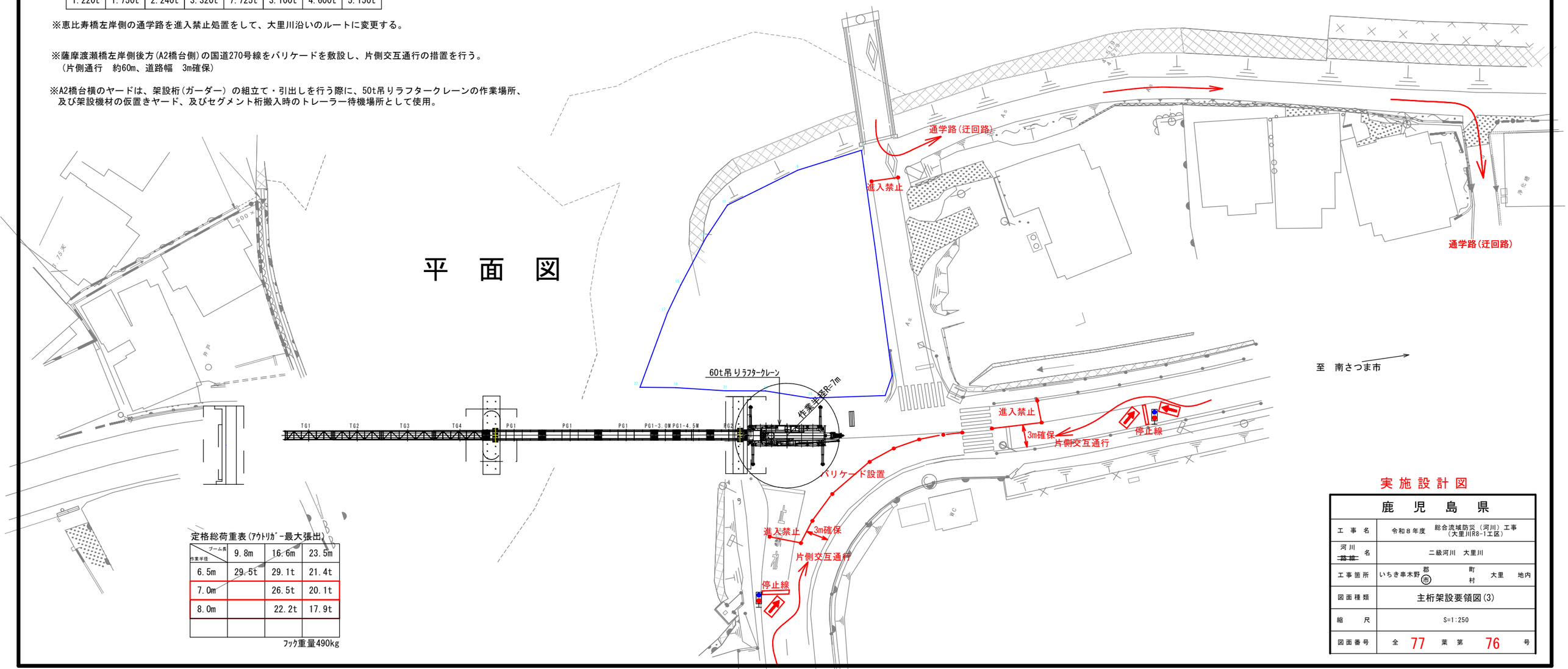
ＴＧ１	ＴＧ２	ＴＧ３	ＴＧ４	ＰＧ１	PG1-3m	PG1-4.5m	ＰＧ２
1.220t	1.750t	2.240t	3.320t	7.725t	3.100t	4.600t	5.150t

※恵比寿橋左岸側の通学路を進入禁止処置をして、大里川沿いのルートに変更する。

※薩摩渡瀬橋左岸側後方(A2橋台側)の国道270号線をバリケードを敷設し、片側交互通行の措置を行う。
（片側通行　約60m、道路幅　3m確保）

※A2橋台横のヤードは、架設桁(ガーダー）の組立て・引出しを行う際に、50t吊りラフタークレーンの作業場所、及び架設機材の仮置きヤード、及びセグメント桁搬入時のトレーラー待機場所として使用。

平　面　図



定格総荷重表(ｱｳﾄﾘｶﾞｰ最大張出)

ブーム長 / 作業半径	9.8m	16.6m	23.5m
6.5m	29.5t	29.1t	21.4t
7.0m		26.5t	20.1t
8.0m		22.2t	17.9t

ﾌｯｸ重量490kg

実施設計図

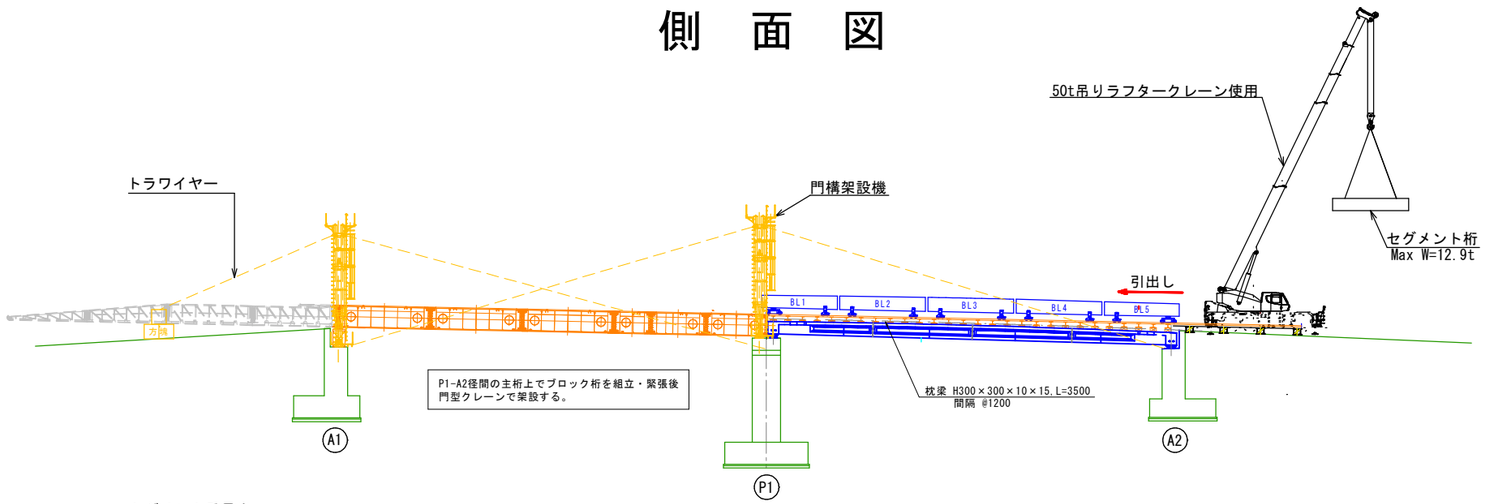
鹿　児　島　県		
工事名	令和８年度	総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川 ~~路線~~ 名	二級河川　大里川	
工事箇所	いちき串木野 都(市) 町 村	大里　地内
図面種類	主桁架設要領図(3)	
縮尺	S=1:250	
図面番号	全 77 葉 第 76 号	

主桁架設要領図(4)　S＝1：250

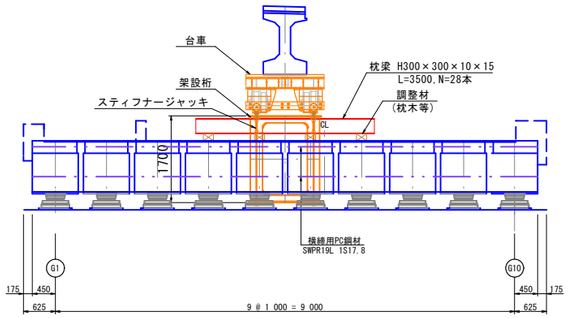
（参考図）

（2径間目）

側　面　図



断　面　図



セグメント重量表

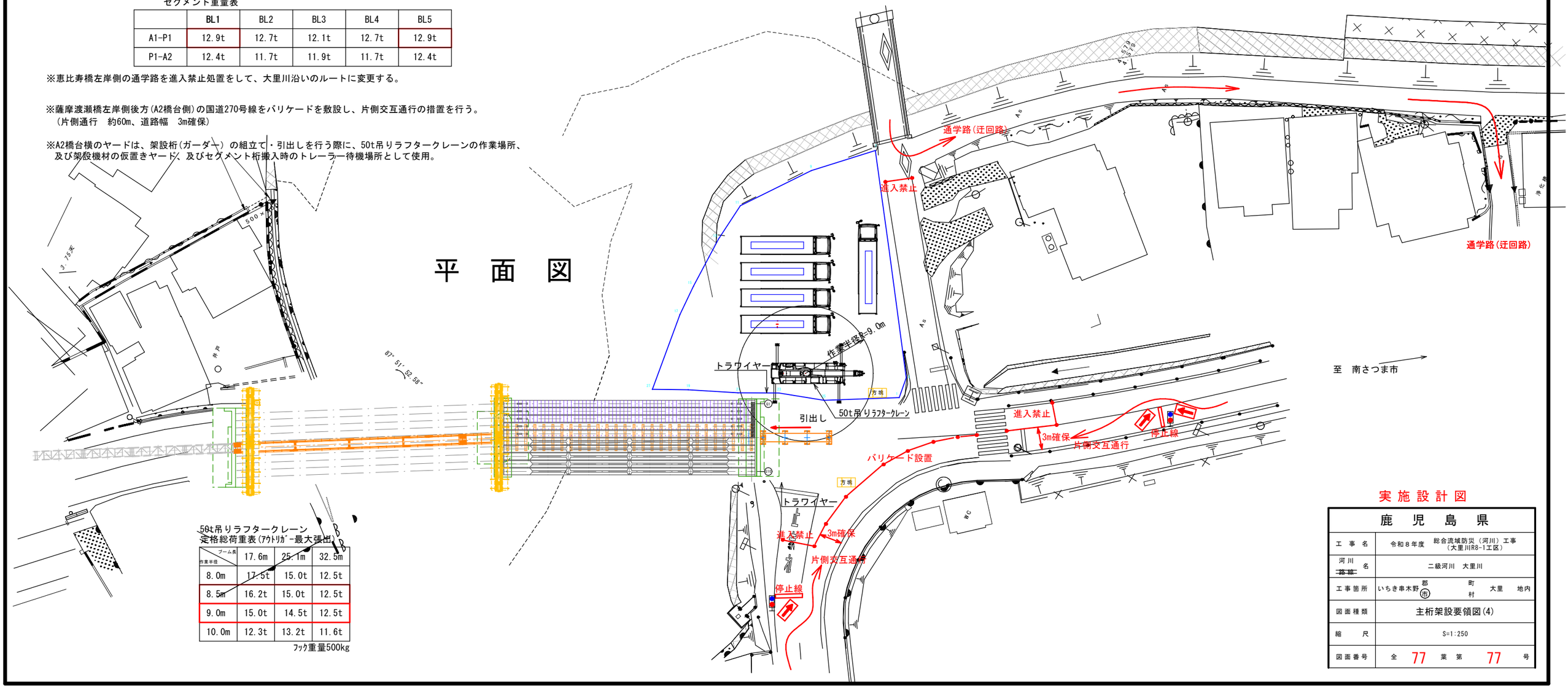
	BL1	BL2	BL3	BL4	BL5
A1-P1	12.9t	12.7t	12.1t	12.7t	12.9t
P1-A2	12.4t	11.7t	11.9t	11.7t	12.4t

※恵比寿橋左岸側の通学路を進入禁止処置をして、大里川沿いのルートに変更する。

※薩摩渡瀬橋左岸側後方(A2橋台側)の国道270号線をバリケードを敷設し、片側交互通行の措置を行う。
（片側通行　約60m、道路幅　3m確保）

※A2橋台横のヤードは、架設桁(ガーダー）の組立て・引出しを行う際に、50t吊りラフタークレーンの作業場所、及び架設機材の仮置きヤード、及びセグメント桁搬入時のトレーラー待機場所として使用。

平　面　図



50t吊りラフタークレーン
定格総荷重表(ｱｳﾄﾘｶﾞｰ最大張出)

ブーム長 / 作業半径	17.6m	25.1m	32.5m
8.0m	17.5t	15.0t	12.5t
8.5m	16.2t	15.0t	12.5t
9.0m	15.0t	14.5t	12.5t
10.0m	12.3t	13.2t	11.6t

ﾌｯｸ重量500kg

実施設計図

鹿　児　島　県	
工事名	令和８年度　総合流域防災（河川）工事（大里川R8-1工区）
河川名 ~~路線名~~	二級河川　大里川
工事箇所	いちき串木野 郡 市 町 村　大里　地内
図面種類	主桁架設要領図(4)
縮尺	S=1:250
図面番号	全 77 葉 第 77 号